京城日報 夕刊
一月四日（土）
京城府太平通一丁目 發行所 京城日報社

聖上親臨 嚴かな政始の儀

新年宮中恒例の政始の儀は四日午前十時から宮中東一の間にて親臨に御親行遊ばされた。濱口首相、安達內相以下各大臣、倉富樞府議長、一木宮相は何れもフロックコート、服裝にて九時四十分までに御儀の間にそれぞれ參集し終ると、天皇陛下には陸軍式大元帥の御正裝を召され大勳位副章を御佩用、御臨場にて林式部長官の御前行、牧野內府、鈴木侍從長、奈良同武官長、侍從、同武官扈從、參列の諸員最敬禮中を出御、正座に着御あらせられた。內府、侍從長、武官長、鈴木內閣書記官長、關屋宮內次官、宮內書記官等は次御用の扉內に侍し、侍從、同武官は扉外に控へて御儀に入らせられた。濱口首相は內閣所管として陛下の御前に參進、こゝに恭しく昭和四年中の伊勢神宮その他神宮神社の御恒例祭典を行はれた旨並に各官廳の事務を奏上して退下す。次いで一木宮相は宮內省の事務につきつぶさに奏上し奉つた。陛下には一々これを御聽取遊ばされ十一時御儀を御終了、出御のときに同じ御行列にて御還御あらせらるゝは同じく諸員最敬禮中を入御あらせられた

元始祭

聖上陛下御親祭の御恒例元始祭は三日宮中三殿に嚴かに行はせられた。朝まだきより神殿の御飾りも終つて午前九時になると式部官等定めの席につき賢所、皇靈殿、神殿はこのときいづれも御開扉、神樂歌の奏樂神々しく響く中を賢所皇靈殿へ折敷高杯六本立、折櫃二十六合、酒二瓶など、神殿には鯛海魚等それぞれ山海の神饌を獻じ、かくて九條掌典長は神前に祝詞を奏し奉つた。この頃賢所參集所よりは、秩父宮同妃、高松宮、閑院宮の各皇族殿下を始め奉り東郷、奧、山本の各元帥、濱口首相以下各國務大臣、各宮樞府議長、親任官等いづれも大禮服または正裝に威儀を正して定めの場所につき御儀を待ち奉つた。天皇陛下には、同十時いとも古雅な御神裝の御袍に御笏を正され綾綺殿より出御、御手水の後、九條掌典長の御先導にて賢所御拜の座に進御、御玉串を獻ぜられた上いと嚴かに、御告文を奏せられた。御鈴はこのとき今を太古にかへして莊嚴に響き渡り神威に陪侍を正した。ことに神前に御平伏の御姿は、まことに神々しき限りに拜されたと承はる。かくて御拜禮を遊ばされ、陛下は同樣皇靈殿神殿に順次御拜、各皇族殿下並に參列の諸員も拜禮し改めて御親祭の祭典は同十一時滯りもあらせられず御終了になつた。なほこの日正午より一時まで神佛各宗派管長、但子男等、一時より二時までは親任官待遇官にそれぞれ三殿の參拜を差し許された

總督府官製人蔘エキス 精蔘 元賣捌所 京城本町 貴生堂 電話本一八三

全權以下對案を練り 萬遺漏なきを期す
英首相三週間の休暇を樂しみ 會議に熱意なき英國

【ロンドン二日發電】左近司中將以下海軍委員等は午前十時から又若槻全權以下各顧問等は同十一時からその旅館グローナーホテルにて定例會議を開き、各國の提案を研究してわが政策に遺憾なからしめんと努めてゐるが、イギリス側は會議までなほ相當の時日ありと各新聞共軍縮問題をあまり書かず、印度問題が大きく取扱はれてゐる、マクドナルド首相は三週間の休暇を樂んでゐるので若槻全權等はマ首相當分の休暇を妨げるを欲せずと自重してをり、イギリスの日本全權に對する態度遺漏なしと論說を否定して紳士ぶりを示してゐる、しかしイギリス識者階級はマクドナルド首相が熱意を示さぬことにつき、當然の國際儀禮を缺いた措置だとその手落ちを非難してゐる

英國外務省から 日本の腹案を聽取 左近司中將婉曲に拒否
英外務、軍部の反目

【ロンドン四日發電】英國外務省はわがロンドン駐在海軍武官を通じて日本政府より會議に提出すべき案につき大體の豫備的のものにても非公式に承知したしとその意を示す方を申出たが海軍顧問左近司中將は目下成案準備中なりとの理由で婉曲にこれを拒否した。一方英國海軍側は外務省が獨斷にこの種の措置を取つたに對し不平の色あり、海軍省部內ではマクドナルド首相が英米協調の原則を承認し英米協調案を高唱したに鑑し相當難色ある際とて今の處沈默を守り、何等意見發表してゐぬがアメリカ案に對し徹底反對せぬ意嚮濃厚で、會議開催される暁は毎にアメリカ側と衝突すべく、英米の協調案は海軍部內に徹底的諒解を得ず、しかのみならず外務、海軍兩部がしつくりと意見一致を見てゐないことは事實である

大事を取り過ぎて 會見せぬ
◇…日本全權に禮を缺ぐとて 英紙間でも非難あり

【ロンドン二日發電】マクドナルド首相が若槻全權と會見せぬことについてはイギリス新聞間にも非難的論調あり、イギリス外務省アメリカ局長クレージー氏は若槻全權訪問のとき、日本艦の豫定あらば會見せんといひつゝも『首相は鄕里で疲勞してゐるのと、兩大會議を前に控へて外務省でもマクドナルド首相が十分の休養をとらんことを希望してゐるなど〻陳辯するところあり、若槻全權は強いてこの場合會見を求めずといひ、十四日マ首相がロンドンに歸京するまで會見するはずである

◇…總督府御用始式 總督府を始め各官公署等の御用始式は四日午前十時頃から何れも擧行された本府では午前十一時、一會議室において擧行、この日式列席者は齋藤總督、兒玉總監を始め勅任、奏任、高等官、判任官、同待遇官に囑託の本府職員、第一次所屬官署の長及び林業試驗場長等にして先づ齋藤總督から式辭あり、之に對し兒玉總監の答辭ありて後齋藤總督の發聲にて萬歲を奉唱し式を閉ぢ退室にて散會した

議會が解散したら 總選擧の結果は（中） 果してどうなるか？

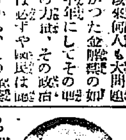
金解禁內閣 三菱銀行會長 串田萬藏氏談

自分のいはんとする處は一國の政治は社會各般の事業の基礎は經濟的に確固でなければならない。しかして經濟利害に囚はれたる政治を排斥すると同時に經濟本位の政治を招來する』といふ事である。この見地からして政友會でなければ又民政黨を支持するものでない。具體的にいへば金解禁後、殊に直後當分の間の政策如何は將來の國利民福を定むべき重大なる關係を持つてゐる。金解禁は久しく沈衰に呻吟しつゝあつた我財界の回復、いはゆる經濟立て直しに對する一大手術である。しかして今後の周到なる經濟と誠意ある對策即ち妥當なる當面の政策と相まつて目的を達成せしむるのである。かく見れば當分の間民政黨內閣の居据りを要望する世上の議論には大いに味はうべき處があるやうに思はれる。今春解散の結果政府何れが勝つかは豫測する事は出來ないが金解禁を斷行した民政黨內閣の手腕ならば、解禁直後における國家の金本位維持に對する善後的財政策も財界に缺陷を與へずして遂行しうると思ふ。この際無定見な積極政策は極力避くべきである。

疑の余地なし 貴族院同成會 菅原通敬氏談

現下の政況を見るに、解散は必至である。解散して人心を一新し、政局を安定せしめて、現內閣の使命である金解禁、綱紀肅正、社會政策の實行、國民負擔の輕減等の諸施設をはじめ解禁後の緊縮政策を遂行して行かなければならないのである。金解禁といふ大事業に伴ふ經濟界に對する諸施設は一層に國家として重大なものであるから、國民一致の支持がなければならない。この際解散といふが如きことをゆるさない狀勢である。しかして解散すればどちらが勝つかといふに、政府與黨が絕對多數を得ることは疑ひの余地のないところである。即ち現內閣は成立以來何人も大問題として全て手をつけなかつた金解禁の如き大事業を讀々實行しその政策を實へ得た、その政治に對する誠意は必ずや國民はこれを認めてゐるであらうから、この解禁後の經濟政策をはじめ幾多の重要政策は現內閣の如き確に國家のために必要ある內閣によつて解決して貰ひたいと考へることであらうし、又國民はいづれの政黨が正しいかといふことはよく判斷するであらう

無產黨の好機 日石社長 橋本圭三郎氏談



議會が何時解散されるか、それは局外者では豫想が出來ないことであるが、然し解散をするかさせないかは政府に最も都合のよい時にやるといふことだけは斷言出來る。然らば解散によつていづれの政黨が多數を占めて政權をとるか、他の不景氣、失業者の增加は益々激烈に、各種の事件は一般の心理をいやが上にも刺戟してゐる時に、無產黨の將來によくするといふ上は解散といへば無產黨の好機である。この間にあつて最も有利な地步を占むる政黨は無產黨である。無產黨は實に願つてもない好機會を得たのである、次期の選擧には無產代議士の數は大いに增加するであらう。然らば總選擧が今後の財界におよぼす影響はどうであるか。まづ金解禁である。これは政界の形勢に左右されるものとしても、解禁の影響をなすであらう。政局の如何によつて重大な變化があるとは思はれぬ。

マック首相との會見前 先づ外相と會見
日取其他に付打合せ中

【ロンドン一日發電聯合】若槻全權は首相マクドナルド氏との會見に先ち、六日歸還する外相ヘンダーソン氏と會見し下交渉に關聯するはずで、日取目下打合せ中なる旨を一日言明した。マクドナルド氏は若槻全權がロシーマス（マクドナルド氏の郷里）に來て見れば喜んで會見する旨すでに先日來いつて居るが、若槻全權は靜養中のマクドナルド首相を煩はす事を避け、歸還を待つてロンドンにおいて會見する事にして居る、なほ若槻全權は三日午後內外新聞記者團と會見するはずである

外相との會見は七日

【ロンドン二日發電聯合】若槻全權は二日午前十一時英國外務省米國局長クリーギー氏の訪問を受け、會談の末若槻ヘンダーソン兩氏の會見は七日午前十一時と決定した

三國記者團と若槻全權會見
質問實に深刻 應酬率直で好評

【ロンドン三日發電聯合】若槻全權は三日午後四時駐英日本大使館にて日、英、米新聞記者四十餘名に初めて會見した際左のステートメントを發表した

日本は英政府が、かゝる會議に招請せられたことは吾人の深く感謝するところである、日本政府としては衷心より敬意を表しその目的達成のため會議の圓滿な進行と成功とに努力すべし。他の各國が軍縮の如き崇高な事業に對しても亦之れに劣らぬ用意あるときは日本も亦之れに應じて軍備を縮小する用意がある、但し唯一の必要なことは各國間に適當な釣合ひが確保されなければならぬといふことである

記者團の質問は米國における英國記者はフランスの態度に就き日本は國際聯盟規約と不戰條約の何れを討議の基礎とするかと質問したに對し若槻全權は『吾者として招請となる招請狀によつて不戰條約以外は今のところ考へぬと答へ、又ロンドン協定の發効時期を特に遲延する必要なしと答へた、更に米國記者の日本は七割要求を討論の基礎として主張するかそれとも一の原案として提出するかとの質問に對しては双方なりと答へ、爾後に激しき議論應酬が率直に出て若槻全權はこれに賛成だがその程度は明答出來ぬと答へた、若槻全權の率直な答辯は內外記者團に頗る好評であつた

左翼政治の頭首 河上博士上京
西大久保に卜居

【東京電話】左翼政治家の頭首として起つべく住みなれた京都を引揚げて東上した河上肇博士は二日午後八時十五分東京驛着の三等特急で夫人同伴、大山郁夫、細迫兼光、村山氏等を初め約百余名の出迎へを受けて花々しく入京した、氏の姿が車窓に現れるや歡聲は一齊に萬歲を浴びせ、大山郁夫氏は第一番の握手を交した、かくて一行は南佐久間町の勞農黨本部に向ひ休憩もなく直に勞農黨本部に入り解散した、それより博士は戶山ヶ原の大山氏宅に落着いたが西大久保に住ふはずである

環境の不良で 初相場全く不勢
但し京取株は[illegible]

京取市場では四日午前九時二十分から恒例の初立會を行つたが立會に先立ち例年の如く平岡理事の挨拶新田委員長の答辭ありて一同乾杯の後新年の賑しく立會は開始されたが、昨年來からの政界不安に關らず解禁實施を控へての財界の成行懸念等を中心に一齊氣崩れた、但し地株は落勢止まず人氣の中心をなす京新の如き百五圓下旬の寄付から結局四圓七十錢の安値引を演じた。京取株も十八圓二十錢と昨年の納め相場と同事、初相場より四圓と半狀安の不味に寄付きたるも値引ひの買物現れこれは五十錢に引返した、先物は一段の不勢を挽回されてゐた前も昨年の納め相場に比し京取二十錢高午ら大新四十錢安東新二圓三十錢安であつた

警戒濃厚で 初商內寂し

新甫遂に崩る
買氣引立たず 日先復活は至難

古例の初相場は午前八時四十分の鐘を合圖に紋服姿市場へ續々と押し寄せ新甫立の盛況なき盛況に當井社長の拍手に迎へられて年頭の挨拶を述べ代つて桑野委員長の答辭が濟むと新年の第一節は入り新年の初の上節を豫想された阪地の新甫が二十七圓七十二錢と僅か四錢の上節に人氣呆けの當限二十四圓十九錢中物二十四圓三十四錢と大納會より十六錢安に寄付き從つて新甫二月限も二十五圓八十錢と一圓四十六錢の上節に生れ新米格の一圓と石拔四十等を除くと同節に奇しき不況であつた、而して二節以降も阪地の頭重き風情と正米の不良に買氣引立たず中限は十四錢と崩れ又先物も六十錢と叩かれたるが割安思ひの買物に中限二十二錢先物六十三錢と引返して初相場は目出度く終つたが買方は何れも解禁後の情勢を見た上で突出さうとする向が多く丈け未だ當分は正米の成行き不良と相俟つて低迷

正米市場閑散

仁川穀物協會は午前十時加藤會長年頭の挨拶がすむと同時に正米の初手合せを行ふたが內地不良に買氣引立たず[illegible]二十四圓四十錢、四等二十四圓三十五錢、石拔三等二十五圓十錢、石拔四等二十四圓八十五錢、四等二十三圓十錢、[illegible]上物六錢七厘在來種六錢四厘以、白粉米十八圓五十錢、一等白米十二圓四十錢と唱へ中に比し何れも二、三十錢安を示し氣商內として近來稀に見る閑散であつた、又大豆の如きも現物として一つも取引なく只先約として南川四等十四圓四十錢大豆不浮十四圓十五錢長淵神飯及山十五圓白川十四圓八十錢に取引行はれた狀態であつた

日銀相場（卅一日）
發行高 二六、七二一 △一、六〇三
正貨準備 二、三三 二二三
保證準備 一七、四〇四 △一、九三

◇…京取の初立會

年初の初相場も昭和五年は金解禁といふ財界未曾有の重大問題を控へてゐることとて京取十八圓五十錢東新甫四圓七十錢と一齊不勢を示して居るので大した手合せとてはなかつた、即ち三〇枚以上の初市手口を示せば左の如し

初市手口 京取 賣方京證一一〇、松山一〇〇▲買方洪殷一八〇、白井三〇 東新賣方松山二三〇、正晴一二〇、新田一〇〇、立山一〇〇、白井三〇▲買方立山一三〇、京證九〇、松山七〇、田中五〇、大林五〇、金龍五〇、山口四〇、德泰三〇

會議々事項目 二十日に決定

【ロンドン三日發電聯合】海軍會議において討議さるべき議事の項目は各國全權の出揃ふをまち一月廿日マク首相官邸において協議會を開き決定することゝなつた

伊皇太子殿下 御慶事
長岡大使參列

【東京電話】長岡駐伊大使は八日伊國皇太子殿下御婚儀式に參列を命ぜられた

舊南部藩主 南部伯逝去

【東京電話】舊南部藩主伯爵南部利淳氏は神經痛にて府下戶塚町の自邸にて療養中の處二日午後九時廿分遂に逝去した。享年四十七、告別式は九日執行

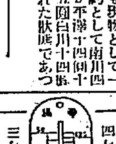
人

◇大和田惟孝氏（大邱覆審法院檢事）四日朝入城
◇立川二郎氏（新義州地方法院長）二日夕入城備前屋へ
◇小城文八氏（京城郵便局監督課長）出張中の處三日朝京城歸着
◇堤永市氏（漢城銀行專務）鄉里大分に歸省中の處七日頃歸城の豫定
◇有賀光豐氏（殖銀頭取）溫陽溫泉に滯在中の處四日午後七時歸城
◇畫家某耶山人逝く 畫家某耶山人は、かねて氣管支炎に罹り療養中のところ三日午前八時半旭町二丁目の自宅に於て逝去した氏は全鮮に亘り三千の門下を有する畫家として有名であつた、享年七十歳

元日の天氣（5）

大陸高氣壓はその勢が強くなつて朝鮮に掘つてゐるが本部方面は氣溫の配置は緩慢である、南鮮方面は曇りその他は一般に天氣がよく沿岸は北風が強い氣溫は昨夜より八度內外寒くなつた明日は天氣がよく寒い

豫報 曇一時晴
四日正午零下 一〇・六度
三日最低零下 六・四度

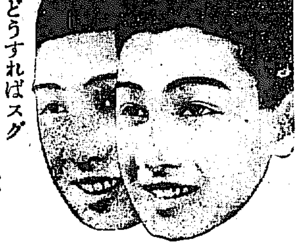


本日夕刊十二頁

謹賀新年
淺利三朗
東京市麻布區笄町一七五 電話青山二〇二〇番

謹賀新年
東拓大田支店長 今井隆雄
朝鮮興業會社大田出張所長 石塚[illegible]
[illegible] 西 彰之
[illegible] 西村[illegible]
[illegible] 宮島[illegible]
[illegible] 小野[illegible]
大田郵便局長 奥田[illegible]
[illegible] 小佐[illegible]
大田郡守 高橋[illegible]
[illegible] 高橋[illegible]
[illegible] 竹内清次郎
[illegible] 蒲原謹一
[illegible] 長野[illegible]
[illegible] 矢野林一
[illegible] 松浦謙助
[illegible] 藤岩宗映
大田中學校長 青柳[illegible]
大田警察署長 坂口政治郎
日本生命[illegible] 北島常吉
[illegible] 三島竹男
[illegible] 關口五三郎

習字速成
どうすればスグ字が上手に書けるか
これは本會の速成法によつて書の法則を會得すればワケなく出來る[illegible]
無代進呈（ハガキで申込 本會規則附 內容見本無代進呈す）
帝國習字速成學會 東京市本郷帝大正門前（振替小石川二〇一〇）



受驗地 仙臺、新潟、名古屋、京都、大阪、廣島、福岡
貿易科 商學科 法學科
横濱專門學校
右一學生を募集す 詳細は十二月十日官報又は校則にて承知せらるべし（校則要郵券二錢）横濱市西戸部宮士塚

新年特輯號大附錄ラヂオ辭典付
雜誌 ラヂオ 無線電話
愈々大好評 大附錄共 定價七十錢
全國各書店にあり
東京市日本橋區本石町三ノ二五
發行所 日本無線電話普及會

鐵窓にあふぐ悲しき初日の出
冷めたい監房に感慨無量の 疑獄に連座の人々

【東京電話】家族近親達の切なる願ひも空に叶はず市ヶ谷刑務所で年を迎へた小川前鐵相、天岡前賞勳局總裁、佐竹三吾氏等初め十一名の疑獄關係の被告達はどんな元日を迎へどんなにして**松の内**を過ごさうとしてゐるか調べて見ると元旦午前六時小川平吉氏以下疑獄關係の名士連一千余名の普通收容者と共に起床、看守が氣の毒さうに差入れる洗面器一杯の冷水に洗面し水をくんで鉢の懐かしい窓からふりそゝぐ懐かしい初日の出を仰いだ、目出たい〳〵の街の賑ひは聞くべくもなかつたがそゞろ想ひは世に時めきし日の初春の我姿がまざ〳〵と思ひ描かれる愀然たる大禮服に身をかため參内した姿家の子郎黨に取圍まれ賀辭を受けてこうぜんてはおごりを極めた初旅の正月姿キャ〳〵やがて賑やかに監房を出てくれた共産黨の面々と共に教誨堂に參集し兩陛下の御寫眞を拜して賀賀の式をあげ再び**監房に**歸つて家族から心盡くしの差入れの御馳走の數々を取つた、金に糸目をつけず規則の許す限りの御馳走なのでさすがに正月料理の一通りは揃つており三疑ねの立派な酒精に入れられてゐるがアルコールは絶對禁止なので肝心のお屠蘇は口にされない、食後一時間の散歩を許されてうなだれ勝ちに前庭をぶら〳〵しながら又角差入れの豊澤な夜具にもぐり込んで眠れるのだ ぽつねんと監房は底の底まで冷えきつてしん〳〵たる寒氣が骨の髓までしみ込んで來る早く夜になればいゝ、夜は早に眠れるのだとそれはかりを唯一の樂みに淋しい窓にそむいてじつと目を閉ぢ靜かに過ぎし日の回想を追つてゐる

樺太疑獄進展せん 仲介者收容さる

【東京電話】釧路新聞社長遊說會氏を始め熊谷某外一名は三十一日夕刻東京地方檢事局に召喚され拓務省樺太の取調べを受け還元

マリー内親王ローマへ

【ブラッセル三日發】イタリー皇太子ウムベルト殿下と八日御結婚のはずである白耳義のマリー・ジョーセ内親王は三日午後九時四十分ローマに向はれた

七十餘名の男女俳優を取調
朝鮮映畫關係者の 賛映會員襲擊事件

四日早朝より鍾路署では中外日報社會部長鄭寅翼氏東洋映畫社李弼求氏その他朝鮮人側各新聞社文藝記者、府内のキネマ關係者十數名を召致し西野高等主任が說諭取調を開始した、事件は四日午前三時頃府内西小門町の亜星キネマ社内で府内における各活動俳優八十余名がつどひ忘年會を開いた**席上** 朝鮮新聞記者からなる讀映會が徒らに外國映畫を歡迎して矢鱈に朝鮮の映畫を非難してゐるのは不都合でありとなし遂に讀映會襲擊を謀議しその夜あけ方即ち三十一日の午前零時二十分頃讀映會の連中は中外日報文藝部長李某氏鍾路一丁目東洋映畫社に會員鄭某及び讀映會なる各新聞社の自宅を襲ひ、暴力を振つたため遂に警察の知る所となり、二日午前六時本件と關係ある朝鮮映畫關係男女俳優五十餘名を、洪蘭波、羅雲奎、徐光齊、洪開明外廿八名を召致し四日早朝前記參加者および讀映會その他キネマ關係者を召致し忘年會にまつはるとんだ暴力沙汰の俳優對讀映會の騷動事件を取調べること、なつたものである

渡瀨淳子急死す 故澤正の元の愛人

【東京電話】故澤田正二郎と訣れて以來、銀座裏にバーを開いてゐた渡瀨淳子は本年三十七歳の午歳をたゞ一日迎へたばかりの二日午前八時半あたかも親しい新年をよそに腦溢血を起こしバーの一室でぽつくり死んだ、百代、正太郎の二兒は午後一時になつて新國劇の兵頭理事に伴はれて臨後の訣れに訪れ只さびしく『おかあさん會ひたかつた』と泣きながら別離を悟んだ、淳子は故澤正との戀愛行進曲以來、或意味で大正初期からの名物女であつた、新國劇に入つてからは純然たる澤正夫人として百代、正太郎をあげ、澤正の歿後久松喜世子に移り離別となるまで、よき妻として苦闘時代の澤正に盡くしたものである、葬儀は來る五日午後一時から芝增上寺で故人の形をとり遺兒百代が喪主となるはずである

◇—(左)宮城道雄氏(右)吉田晴風氏—◇

新日本音樂の誇り 作曲發表會

箏 宮城道雄
尺八 吉田晴風
唄と箏 牧瀨喜代子、牧瀨數江、上野惠子

一月七、八の兩夜 京城公會堂にて
主催 京城日報社

(上)上野惠子(右)牧瀨喜代子(左)牧瀨數江孃

倉庫四棟を燒く

二日午後九時頃府内岡崎町八四番地柳澤安太郎方倉庫より出火同倉庫四棟七十余坪を燒いて同十分鎭火した 原因目下調査中であるが損害約五千圓

靴屋の火事

四日午前二時五十八分府内元町一丁目一〇八番地靴商某方より出火二棟五戸を燒いて同三時五分鎭火目下取調中

自動車と電車が衝突

一日午後四時半頃太陽自動車二七號運轉手某は太平通り派出所前で京電一一七號の電車と衝突中を衝つかず車道を横斷せんとして側面衝突自動車は小破した、昭和五年交通事故の皮切りである

リズミック運動講習會

本社主催、朝鮮教育會後援上杉儀夫氏リズミック運動講習會は、豫定の通り三日午後九時半から本社來青閣で開催した熱心さについて集まる講習生は全鮮から、九十名、その熱心さに、上杉講師も、教授要目の教材、新教材等熱心に、基本練習から講習してゐたがその理論と、實際の細部を極めた精習ぶりは講習生に多大の裨益する所あつた、午前中は、ずつと上杉氏の講習で、晝食後、城大小兒科の瀬弘毅博士の「兒童と體質」と題する教育家にとつて有益な科外講演あり、ついで上杉氏の講習で午後五時第一日を終つた第二日はつゞいて四日午前九時半から開始、第一日と同じく午前中は講習、晝食後一時間にわたつて城大教授小川博士の科外講演で、熱心な講習生を魅了し、午後二時半より再び上杉氏の講習にうつり、午後四時半散會した、なほ五日の科外講演は城大教授小林理學博士で六日と七日は、ボールゲームの權威、宮田保氏が各一時間づゝ講演を行ふはずである講習生は連日、熱心に愉快に講習を受けてゐる

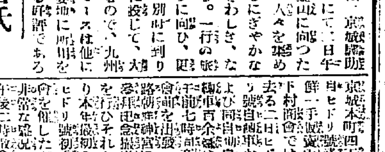
在龍部隊の非常呼集 三日深更に 拂曉戰

なごやかな新春氣分で眠りに入るか入らぬうちに、三日深更『假想敵京城を攻撃せんとす、在龍部隊は直に龍山練兵場に集合せよ』との非常呼集に飛び起きた各部隊は直に武裝、練兵場へ馳せつけ四時には集合終了、仁川街道より夜行軍し永登浦附近に陣地占領した假想敵の騎兵聯合軍を一擧にせん滅せんと、零下廿二度の寒氣をものともせず永登浦方面に前進し汝矣島附近で壯烈なる拂曉戰を演じ午前八時終了し、上原聯隊長の講評があつたが、南部司令官も壯觀なる演習ぶりをみた

大邱の大火 五名重傷す
白鶴食堂を全燒 損害約一萬圓に及ぶ

【大邱特電】四日午前三時半大邱田町白鶴食堂方より發火四時半三階建食堂一棟を燒失した原因は火鉢の不始末からしく損害一萬圓目下警察にて取調中 尚墜落のため友田四郎、境田龜藏、藤野鶴助、岩城常吉、牛木安吉の五名は重傷を負ひ生命危險である

京城驛前出發の九州京阪視察團は、三日午後九時五分京城驛發釜山に向つた一行は廿五名で各方面の人々を集めてゐることゝて、頗るにぎやかな旅であり、正月にふさわしきなごやかさをみせてゐる。一行の旅程は、まづ福岡、博多に向ひ、更に別府溫泉にて、奈良を觀察するもので、九州見物にはかゝるよきコースは他になく、其上京阪の主要地に脚を伸ばせるといふので頗る好評である



京城本町四丁目ヒドリ號自轉車一手販賣店下村商會では去る二日ヒドリ號自轉車および自動自轉車の會員を集め本町通りを練り廻つて大いに氣勢をあげた

三防の高原にスキーの壯快さ
映畫と講演は來青閣で 講習會は十二日から

スキーで白銀の大スロープを超高速度で滑降する痛快さはウインタースポーツ中の尤なるものである、本社ではスキーの爽快さをまだ知らぬ半島人士のため三防高原のもとにスキー講習と映畫および講習會を開くことになつた、講演と映畫の會は十日午後六時半より本社來青閣において開催、我國スキー界の權威といはれる鐵道局旅客課員河上龍雄氏および鐵道スキー聯盟幹事吉田俊弘氏の講演によつてスキーが最も男性的スポーツであつてそして危險が殆どなく初心者にも熟練者にも興味あるものであることが分り、次ぎに映畫によつて愉快なジャンプや優美なスキングで婦女子でさへ嬉々として樂しみ得るさわやかさが示される。なほスキー講習會は雪の理想郷三防高原で十二日開かれる(十一日夜十時五十分京城驛發十二日夜八時廿分京城驛着)場所は雪に富み三尺余の雪地で、講師は河上、吉田、中村、久保その他數氏が初心者の指導に當たるはずで詳細は追つて發表する

京阪觀察團出發

本社後援、總督府道府およびジャパンツウリスト、ビユーロー朝鮮支部主催

春 ひ ら く
—(C)—

梯子乗りの妙技
寒天の訓練院に 勇ましい消防出初式

北風凜烈、身を切るやうな寒天下に四日午前九時から京城における各消防の出初式は盛大に行はれた、意氣と勇氣に燃えたる各消防組員は寒氣身にしむをものともせず消防自動車の爆音も勇ましく、纏を先頭にどし〳〵式場に臨み午前九時數百の組員と數十臺の自動車は所せまきまで式場たる訓練院廣場に集まつた、來賓席には南朝鮮官、渡邊知事、隱水京城府尹等の顔も見受けられ、式は警察部長を先頭に熊野警察部長來賓の點檢をなし終つて田中京城消防組頭…消防をはじめ京城消防隊員および各消防組中から腕自慢の者を選出して梯子乗りの妙技を演じ更に出水、放水をなし壯觀を極めた中に出水天に沖し出初式は歡聲の中に終つた、十ヶ年以上勤續者左記十七名に對し渡邊知事より表彰狀を授與し、知事府尹より目録の授與あり、無事式を終つた、なほ式後京城、龍山の兩消防組では梯子乗りにより市中を練り廻つて梯子乗りの妙技を演ずる所があつた

受彰者氏名

京城消防組 (十五年)熊永春太郎、黃相旺 (十年)石川國助、松原鐵太郎、川村總松、金光榮、魏金明、金聖學、李東渾、李漢成、金允燮
龍山消防組 (十五年)猪文長右衛門、中島秋藏、高木種吉 (十年)秋山常治、木下岸次

大崎の大火 全燒十二戸

【東京電話】三日午前十時三十五分東京府下大崎町桐ケ谷田鐵工所より發火、折から西南の風に煽られたるため附近民家に延燒、全燒十二戸を出し十一時十分全く鎭火した、一時は大崎驛も危險に瀕し電車も不通となつた

兇器で脅かす 城津近傍を荒らす

【城津特電】新年の屠蘇機嫌もまださめぬ三日午前一時三十分頃城津驛前鮮人強盗現れ鮮人家屋内に押し入り大豆仲買商より金二百五十圓を強奪し逃走した急報により城津署では時を移さず警官隊を總動員し附近住民と協力し犯人の搜査中であるが二日午後十時過ぎ院堺の田中氏方の留守宅に入り現金約六圓と懷中時計と彈丸十數發を奪取し被害に出で前記の強盗を働いたものである、當地方は二日以來の大降雪のため積雪二尺以上に達し捜査頗る困難な模様である

釜山の初強盗

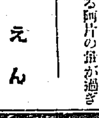
【釜山特電】正月氣分の漂ふ四日午前三時過ぎ釜山富民町金某方へ朝鮮服の男二人押入り家人を脅迫して現金二十四圓を強奪して逃走した、犯人は兇器を携へてあり釜山署では犯人の手口からさる昨年暮二十九日牧ノ島藥町における強盗事件に酷似してゐるので同一犯人の仕業とにらみ目下極力捜査中である

藤森成吉氏ベルリンへ

【東京電話】プロレタリア文藝の驍將藤森成吉氏は、のぶ子夫人同伴二日正午神戸より伏見丸でこの程渡歐の途についた、氏はナポリに上陸しウインよりベルリンに落ちつき約一年滯在する

腹痛の薬で死ぬ

府内長谷川町一〇〇番地支那山東省生れ陳育永の妻蟹氏(四〇)は二日夜夫及子供と共に機嫌よく寢たが三日午前九時育永が朝げの仕度にと呼んでも起きてこぬので枕頭をのぞくと色青ざめて虫の息となつてゐる有様に驚いて田中丸病院にかつぎ込んだがそのまゝこと切れとなつた醫師の診斷に依れば日頃腹痛の際常用する阿片の量が過ぎたらしい



えんげい

大正館 (四日から)▲『猛省兵學校生活』▲『哀はしき天罰』八卷阪東妻三郎主演▲『血煙高田馬場』十二卷栗島すみ子主演、岡田時彥入社第一回作品
中央館 (四日から)▲『野球王』八卷リチヤードデイックス主演『浪人街』第三話マキノ正博主演
喜樂館 (五日封切)▲『旗本退屈男』七卷小川雅士主演・探偵映畫『魔人』

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科
二宮病院
電本二一〇

御料理にはうまい
ミツヤソース
を御用ひ下さい

慢性胃腸病に

デブース氏錠
今晩のんで明朝の
容体に御注意
(販賣元 メルモン新發賣)
京城新井大藥房
其他全國有名藥店にあり

洗練せる 京城荷札
(本町四丁目(電本二一七七番))
完全な荷札は安全な到着

會葬御禮
宮崎鐵之助
親族一同
友人一同

父雲耶山人森茂儀病氣の處二日午前八時永眠仕候間此段御通知申上候
追而來る六日午後三時より四時迄自宅に於て告別式相營可申候間勝手乍ら供花放鳥の儀は御辭退申上候
京城府旭町二丁目一〇
昭和五年一月三日
妻 靜
長男 競
三男 敦
門弟總代 亥角仲藏

大春吉儀久敷病氣の處昨日午後三時二十五分歸幽致候に付明五日午前十時より十一時迄自宅に於て神式に則り告別式相營可申候間此段謹告仕り候
追而故人の遺志に依り御供物の儀は勝手乍ら御遠慮申上候
一月四日
京城府吉市町四十五番地
妻 坂本モり
親戚代 森本辨藏
友人總代 松波千海 樋口長次郎 田中市之助 近藤康

謝近火御見舞
京城府岡崎町七五
島屋本店
電話龍山三九・四九番

謝類燒御見舞
龍山元町一丁目一八〇
松岡季一

謝類燒御見舞
龍山元町一丁目一八〇
有浦 有榮堂
有浦榮十郎

謝類燒御見舞
龍山元町一丁目
小畑幸太郎
小金丸イセ

謝近火御見舞
龍山元町一丁目
常盤精米所
掛谷千代
電話龍山七四三番

謝近火御見舞
龍山元町一丁目
朝鮮製綿株式會社
電話龍山一二六番

謝近火御見舞
龍山元町一丁目
齒科醫 福井鳴人
請負業 澤木宣之
建築請負業 瀧澤愛之助
台賀田作隆
氣丸川守
西一一

景氣のよい勞働大衆
—さすがにアメリカ

徹底した能率主義

「職工の賃金を、出來るだけ上げてやれ。かれらの購買力が增加すれば、アメリカの繁榮は、自ら持續する」

それが米國自動車王フォード氏の繁榮增進策だ。フォード氏によつて代表された全米の産業發展策だ。「多少の損失を忍んでも、職工だけは、思ひ切り優遇しませう」と、フォード氏は最近においても、フーヴアー大統領その他實業界巨頭連會議の席上、ハッキリと聲明したのである。

不景氣、賃金低落、失業續出。それでは物價が如何に安くなつても購買力は促進されない。不景氣は更に不景氣を生み、勞資ともに消耗して、人心は萎縮沈滯、底止するところを知らぬ有樣となるに相違ない。

現在、アメリカでは産業の發展を期するためには、一般大衆の購買力を獎勵する必要があり、購買力を獎勵するためにはかれらの賃金を引上げる必要があり、また賃金の引上げを行ふためには機械の能率を增進する必要があり、これらの相關的作用が健全なる經濟的發展の基調たるべきものだといふに一致してゐる。

そこで即山からアメリカにおいては、天然資源を極度に應用利用すべく、專ら機械の改良とその發明に腐心する。その結果機械の發明されるもの、北米合衆國だけで每年四萬種を下らないといはれてゐる。

勞働者の日收七圓

然らば、この發明に値するアメリカの工場勞働者は一體どのくらゐの收入を得てゐるかといふと、まづ平均一週五十弗程度である。それが年に五十週間働くと見て二千五百圓。即ち一日の收入が七圓見當となる勘定である。

尤もこれは、米國全國にわたる一九二八年度の統計で、その後において一般勞働賃銀率は大分上つてをり、かつ都會と地方ではその差を異にし、また地方によつても非常に相違がある。

殊にフォード自動車會社などは從來最低賃銀約十二圓であつたのを、最近また十四圓に增額してゐる。こんなのは例外としたところで、更に角大體において米國の勞働者が、東洋諸國は勿論、ヨーロッパや、英國のそれに比較して遙に高い生活標準にあることは、國際勞働局の調査報告によつても認知される現象である。

さうした生活標準はまたかれらが食物のために、その收入の幾割を支出するかといふことによつても判斷される。統計によると、アメリカの勞働者はたべることにその收入の三割乃至四割を提供する。然るにヨーロッパ諸國の勞働者は五割から六割、それが支那や、日本になるとたべるだけに七割から八割乃至九割を拂はねばならぬといふのだから心細い。

要するに人間生活の第一條件はたべることにあるが、日本の田舍のやうに安い賃金でかれらの家族が腹いつぱいたべるにも事を缺くやうな狀態では、生活の向上も何もあつたものではない。衣食たつて禮節を知るといふ意味からも、大衆の思想善導にはまづかれらの生活改善が緊急の急務である。

勞働者と文化生活

『持てるものは與へられて余りあり』といふ聖書の文句は、あらゆる場合に眞理である。アメリカの勞働大衆は生活に余裕を生じた結果、子弟の教育や、家庭の保健といつた方面に留意することが出來るやうになつた。殊にいちじるしい現象はかれらの收入の增加につれて幼兒の死亡率が著しく減少したことである。そしてかれらの衣食住が改善されると共に、その勞働能率もまた日にかつて增加し、非常な躍進を(?)しはならない。

實際昨日の贅澤物が今日は必需品である。それが文化生活である。文化生活は單にブルジョアや、知識階級の占有物であつてはならない。勞働大衆もまた社會の一員としてこの文化生活を享有するのである。

今日、世界に存在するラヂオ・セツトの約半分はただ米國が所有してゐる。それから電話器は六割、自動車は八割、從つてアメリカにおいてラヂオは十五人に一個、電話器は七人に一個、そして自動車が六人に一臺の割合となる。さうした狀態で勞働大衆の生活標準は勞ひ向上せざらんとするも得ないのである。

勞働者と産兒制限

勞働階級の知識と健康が增進、それに機械發明による機械工業の發達は、生産能率を增し、從つてまた勞働賃金を增加する道理だが、今日アメリカの勞働大衆がかれらの生活標準を高め得たについてはその外にも理由がある。

それは婦人勞働者並に都市の工場勞働者の間に、産兒制限が徹底的に行はれた事に留意せねばならない。ある國では人口のさげ口もなく、自殺的貧窮のドン底に喘ぎながら、なほかつ『生めよ殖えよ』の原始的道德を高唱しつゝある間に、アメリカの勞働大衆は産兒制限によつて各自の收入と支出とを調節按配し、國力の自然的發展と相まつてかれらの生活標準を次第に高めることが出來たのである。

ブルと選ばない

歐洲諸國は勿論、ヨーロッパ各國や英國あたりでも勞働大衆は、一種の階級層を形作つてゐて、たとへば工場の仕事を終つて、遊びに出かけるやうな場合でも、他の上層階級に對し、あれは勞働者だなどいふことがハッキリ識別されるものである。ところがアメリカでは一旦かれらの工場を去つて服裝を改めたら最期、殆どいはゆるブルジョアと共に選ぶところがない。かれらは映畫館、劇場、ベースボールのスタンドなどにおいても他の階級の人々と同席に陣取つて大威張で見物する。それは要するに經濟生活の余裕を示すものに外ならないのである。

然らば、アメリカにおける勞働大衆の將來はどうなるか。それは今日推測し得る限りではないが、かれらの生活が益々改善され、その標準がいよ〳〵高められて行くことは想察するに難くない。かつて相當なブルジョアの所有品としても贅澤物のやうに思はれてゐたタイプライター、萬年筆、電氣器具といつたやうなものは今日アメリカで少しばかり氣の利いた勞働者の必需品になつてゐる。

それから男女の家庭勞働者が、次第にその影を沒する一方、醫師、建築家、牧師、法律家、裝飾家等の高級職業が漸次その數を增加しつゝある。しかも家庭勞働方面の手不足は、機械力の發達によつて十分に補はれて行くから格別心配するに當たらない。

兎に角、かつては働いてもたべるだけに追ひつかなかつたドン底生活から現代の文化的發展をあらゆる方面において享樂しうる地位にまで引上げられたアメリカの勞働大衆は何といつても仕合せ者である。

風景資源としての金剛山（下）

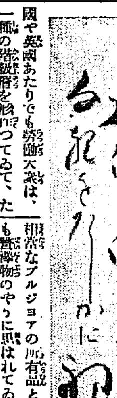
渡邊豐日子

次ぎには金剛山の風致利用の現狀であるが、從來鐵道當局や道當局の關係によつて熱心に紹介、宣傳せられてをるのであつて、每年多數の探勝客を呼んでゐるのである。又現在探勝の施設としては、電車、鐵道汽船および自動車があつて、これ等を利用して觀光の基點たる溫井里と長安寺までは行くことが出來る。なほ此所には鐵道のホテルもあつて相當に設備が整つてゐるのであるが、これに反し探勝地區內の施設に至つては、唯僅に姑息的な步道が設けられてあるの外は何等見るべき施設がなく、探勝上最も重要と思はるゝ溫井里と長安寺との連絡すら決して充分でないのである。なほ金剛山は前述せる如くその主要なる部分は大凡三十余方里約五萬町歩の廣大な區域にわたつておつて、大部分は國有林と寺刹有林とであるが、その經營方法はこれを保勝的見地より見れば消極的で、寧ろ放任してあるといふの外はなく、この消極的な態度の取扱ひ法としては甚だ物足りないのである。尤もこれには經費上やその他種々の事情が存するのであらうが、國民の保健衞生、公衆の休養享樂、自然愛好心の涵養、登山による質實剛健の氣風の發揚、ひいては外客の誘致等のため、探勝地開發の必要が高唱せらるゝ今日にあつてこの比類なき風景資源に對し進んで積極的に文化的の風致利用施設を行ひ、廣く一般公衆の利用に便にし、探勝の趣味を普及し、しかして貴重な天然記念物の保存を圖ることが目下の急務なりと信ずるのである。

然らば如何なる設備を施すべきかといふに、元來かゝる雄大廣汎なる探勝地の經營は、世界各國共にいはゆる國立公園としてこれを指定し、國法によつてその雄偉な風景や特異な自然現象を永遠にわたつて維持保存し、廣く公衆の利用に資するのが通例である。ゆゑにこの例に從へば、まづ風景地の保存や管理に關する諸法規の立案が必要である。次ぎには探勝地の實地の施設であるが、これは普通に考へらるゝものでは第一には風致を破壞せず探勝を助長する如く道路を開設することである、例へば探勝の基點たる溫井里と長安寺とを連絡する幹線となすべき道路の開設、設け、探勝登山等の便にするのである。又道路には道標、腰掛、水飲場、見晴臺、四阿、避難小屋等のいはゆる路傍施設を施するのである。第二に必要なるは各種の宿泊施設で、これはホテル、旅館、別莊、山小屋、キャンプ設備等である。なほこの外に基點となる地點の小都市計畫や、寺刹古蹟の保存設備、各種の娛樂設備、さては天然の鳥獸魚介を保護して、自然の動物區とする設備など幾多の必要な施設があるのであるが、要するにこれ等の總ての施設は探勝地の廣範圍にわたり、風景地經營上の大局よりみた統一ある適切な計畫に基づいて設計せなければならないことはいふまでもない。これ等施設がとゝのへば更に進んで探勝地經營の規準を定めて、風致の森林を合理的に保護し、撫育して風致の維持改良に努め、いはゆる風致林の改良を永久に恆續せしむる必要があるのである。かくすれば風致利用の利益と共に、或は寺刹の經濟關係も有利に改善せられ、或は林山との關係も妥至に調和せられ、又直接間接に地方經濟に貢獻して、風景資源の開發をして最も有意義ならしめ得るのである。

以上では金剛山の眞價を說し、施設の緊急なるを說明するには未だ充分でないが、要は我金剛山の風景資源としての比類なき價値が、文化的な施設によつて公衆の大衆利用に開發せらるゝの急務なることを、廣く一般人士の理解に訴へる次第なのである。

海邊巖　小川芋錢畫伯



水仙のつきにおける窓の色。今日をたしかに初春とおもふ　生田蝶介

アメリカの景氣はどうなる

アメリカの景氣はどうなる。これはアメリカだけの問題ではない。世界の一問題である。日本なども金解禁をやつて大いに氣を好くしてゐるが、アメリカの景氣が惡くなつて生糸が賣れなくなると、忽ちにして貿易尻に大きな狂ひが生ずる。金解禁の御利益も好い加減怪しいものになつてしまふ。

×

アメリカに不景氣が來るであらうか。あの萬年好景氣の、ドルの、繁榮の、フーヴァーの、フォードの、アメリカに。奢る者久しからずといふ。然しアメリカのみは奢りに奢つてしかもなほ世界の富をほしいまゝにしてゐた。歳月のかくる時けあつてもアメリカの繁榮が衰へることはこゝ暫くはあるまいとわれ人共に信じてゐた。然しごく最近に至つてはいさゝか不吉な豫想が一部の人々の心を打ち出した。この不安の原因は昨年（一九二九年）秋の株式暴落である。

×

昨年十月下旬から十一月中旬へかけての株式暴落は物凄いものであつた。その慘狀はヨーロッパ大戰勃發當時のそれにまさるとも劣らぬといふ。大戰勃發當時は株式取引所は四ケ月間取引停止のやむなきに至つたのである。ニューヨーク株式取引所當局の調査によると、十一月中の株式總値下りは百五十三億ドル（三百六億圓）だといふ。十一月の中旬にはまだ安くなつて諸株は本年の最低値を現出した。しかもこれはニューヨークだけの話である。全國の株式市場での値下りを計算すると數百億圓といふ莫大な額に上る。

×

ここに注意を要するのは今回の株式暴落で一番ひどい目にあつたのは、いはゆる專門の相場師ではなく一般素人であつた。勿論玄人筋のものもあるが、一般大衆の損害の方が遙に大きい。何となればこんどの株式熱は主として一般素人筋の株式投機によつて煽られたものであるがゆゑである。サラリーメン、田舍の學校教師、百姓、タイピスト、ボーイに至るまでなけなしの金を叩いて株を買つた。買ふ者がいくらでもあるゆゑに白ドルの株がしばらくの間に百五十ドル、二百ドルと上つた。鐵道株でコツコツ上つてゐくなどは馬鹿の骨頂だと見られる位になつた。株式投機の風潮は全國に蔓延した。

×

然し人氣は畢竟人氣である。人氣は好い方へもかたよれば、惡い方へも傾く。格別大した原因はなくても一旦人氣が崩れ出したらその勢ひは止まる所を知らない。恐怖をうんでわれもわれもと投げる、又投げたくないものでも資金が續かなくていやいやながら株を見切つて投げ出さなくてはならなくなる。これがあの恐慌である。

×

この夏の恐慌ですつかり成金氣分になり、避暑あたりの海岸で秋から冬を過ごさうといふ氣持になつてゐた連中が、株のガラに驚くなつて、來た時の大名旅行とはうつてかはつた三等室につめ込まれ、アメリカへ歸るのはまだ好い方でもうけは勿論、身代すつかりすつてしまつて發狂、自殺などといふみじめな最後を遂げたものも可なりある。可哀相なのは或る株式仲買店の女店員で、餘りの忙しさに神經衰弱となり、四十階のビルヂングから下ブロードウェーの人波に身を投じて粉微塵になつて死んだといふ。

×

こんな次第で一番痛手をかうむつたのは一般大衆である。彼等は株の暴落にぶつかりして以前程氣前よく物を買はなくなるにちがひない。大衆の購買力減少―産業不振、失業者增加―不景氣、かういふ心配が生ずるのも決して無理でない。現に贅澤品ではすでに相當影響を受けてゐるものもある。鐵物なんかもアメリカではもう贅澤品ではなくなつてゐるがそれでも矢張り商內が捗々しくない樣である。然しこれを以て直にアメリカの景氣を豫斷するのは尚早である。

×

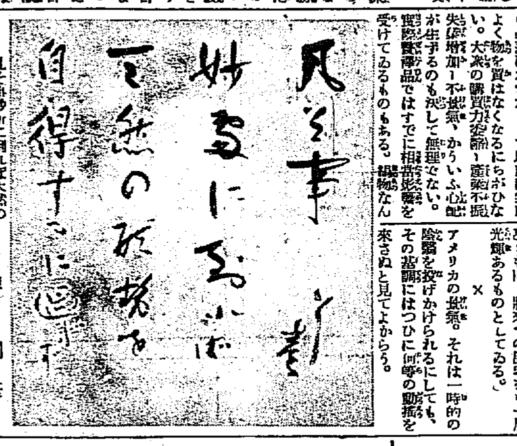
何となれば贅澤品以外のアメリカ基礎産業は依然として確りしてゐるからである。自動車工業はやゝ振はないが鐵鋼界は依然活況を持續してゐる。それに金融機關がいさゝかも動搖してゐない。これまで株式市場に集中固定化してゐた資金が元の通りに流れ出して來たのであるから、金融關係は頗るよくなつてゐる。この金の緩和は明るい材料である。今後の産業は金融の弛緩みによつて非常な好影響を受けるものと見られる。

×

更に人氣を强くするものは、政府當局が繁榮維持、不況防止に全力を盡くしてゐることである。まづ財政方面では來年度の所得税引下げを發表してゐる。更に大統領フーヴァー氏は産業界の巨頭と數次の會合を催し、官民一致して失業防止、産業發展に全力を盡くすことを申し合せてゐる。公共事業會社では來年度は百五十億ドルを支出して建設事業の改良擴張を行ふ旨發表した。フーヴァー大統領は四十八州の知事に電報を以て道路、建築物等の造營事業を促進し、失業對策をたてるやう命令した。自動車王フォード氏は自動車工業の不振にかゝはらず職工の賃銀引上げを發表した。これ等のよい報道は産業界に大きな安堵を與へるとともに、將來への展望をも一層光輝あるものとしてゐる。

×

アメリカの景氣。それは一時的の陰翳を投げかけられるにしても、その基調にはつひに何等の動搖を來さぬと見てよからう。



凡そ事物に到れば大然の形勢を自得するに過ぎず　堺利彦

賀正

大田春日町　永御、牛乳　綜合製品御　畑商會　原孝三郎

大田　料理　荒川

大田春日町　北村寫眞館　北村三藏　電話三一八番

大田春日町　ますや酒店　木本增藏　電話二六七番

大田本町　米穀商　鶴川伊兵衛

大田本町　雜貨　米穀　中村拾三商店　電話五〇、一二五番

大田本町一　表具　松華堂　若山新助

大田本町二　土井金物店　土井深

大田驛前　大田ゴム商會　兒玉長之助

大田春日町　朝鮮革具合資會社

大田　折箱製造　古田折箱店　古田乙吉

大田本町　飲食　うきよ　電話一六三番

大田春日町　小橋運動具店　電話三三九番

京釜線大田　南部京平商店　電話四五番

大田本町　生野商會　電話一九番

大田　東亞藥局　伊藤健藏

大田　醬油　雜貨卸　箕浦廉次郎商店

大田本町　活田太一

大田本町　西原自轉車店　西原鐵一

大田春日町　薪炭　石炭　岡金太郎商店

大田驛前　田中洋品店　田中喜三郎

大田本町一　菓子　風月堂　電話一四番

大田本町二丁目　大田魚菜市場　電話一七番

大田本町一丁目　天野時計店　電話三〇番

大田本町一丁目　岡本魚店　電話一三番

大田本町一丁目　齋藤金物店　電話三四番

大田本町二丁目　高田紙文具店　電話三八番

大田榮町一丁目　中村果實店　電話四七番

大田榮町一丁目　王丸魚店　電話三四番

大田本町一丁目　三枝藥店　電話一五六番

大田面協議會員　大田學校組合會議員　（イロハ順）
畑孝三郎　林辰雄　二宮又　戸木田海三　沼田虎次郎　大久保清　奧谷利吉　山本正幸　安井鈴次郎　松山源　齋藤安二　木坂規矩三　金東洙　江田安光　森本啓一　須々木權次郎　吉原靜光

大田木材商組合　（イロハ順）
吉原材木店　電話二四九番
富士材木店　電話二七・六三番
明田材木店　電話二〇三・五〇七番

大田土曜會　（同不序順）
東洋拓殖會社大田支店　朝鮮殖産銀行大田支店　郡是製絲大田工場　大田電氣株式會社　漢城銀行大田支店　朝鮮興業會社大田管理所　日海興業會社大田支店　朝鮮煙草會社大田支店　忠南無盡株式會社　大田金融組合　懷德金融組合

大田教員會

大田醫師會

大田郵便局　職員一同

大田貸座敷業組合

大田本町一丁目　種苗　蠶種　農具　肥料　山林苗　弘農社　木上恒藏　電話二七八番　振替京城八七九七番

大田驛前　菊水　新井利邦　大田驛　階上食堂　大田驛　賣店

大田　料理　富士家

大田專賣局出張所　職員一同

大田合同運送組

大田春日町　曾田染物店

大田春日町　飲食　柳屋

大田春日町　瀧川銃砲火藥店

大田春日町　寶來堂菓子店

大田　辯護士　中島潔

儒城溫泉　鳳鳴館

大田郡東明普通學校長　安藤爲明
儒城小學校長　塚田順
新灘津普通學校長　奧田卯作
新灘津小學校長　竹野義龍
鎭岑普通學校長　益芳秀
山內普通學校長　中野繁三

大田鐵道水曜會

謹賀新年

京城府元町一丁目
古野精米所
電話龍山三九四番

石戸傳三郎

龍山元町二丁目
南券番
電話龍山一〇二五番

京城元町二丁目
龍山廉賣所

龍山元町三丁目
吐月
電話龍山六〇一番

京城府旭町一丁目
甘栗商 玄武堂
電話本局一八五二番

京城府吉野町一ノ一〇二
京城愛犬倶樂部
電話本局四一五五番

龍山驛前
丸三酒造場
丸三旅館
電話三〇三番

三角地 問友會
廉賣所

京城料理屋組合員（イロハ順）
壽町三 井門
旭町一 白水
旭町一 はり半
同 千代歳
同 千本
本町二 花月
南山町三 花月別荘
同 花仙
明治町一 花檀
旭町一 川長
同 河よし
南山町二 加茂川山荘
大和町三 甘泉亭
本町二 玉喜
旭町一 瀧酒家
四四軒町 南山荘
明治町一 浪花
南山町一 松葉亭
本町二 松園
旭町一 松清
同 眞砂
明治町二 松喜久
旭町一 富久助
櫻井町一 五木庵
本町一 江戸川支店
本町二 照京
旭町二 咲喜
同 京久
同 喜代中
同 岸の寮
同 喜久満
南山町一 錦水
大町五 豐島
旭町一 都
壇路二 勝利
旭町一 惠比須
大和町三 瓢園
本町一 望月
明治町一 末廣
永樂町二 組合事務所

黄海道知事
韓圭復

海州電氣
株式會社

海州面長
沖本正晴

殖産銀行
海州支店長
永松統治

海州漁協理事
萬代龍助

海州刑務所
職員一同

海州無盡
株式會社

朝鮮鐵道株式會社
黄海自動車
本部

延白自動車部
海州出張所

海州郡廳
職員一同

黄海道
海州建友會

朝鮮黄海道海州北本町
百七十四番地
國際通運株式會社
海州出張所
電話一七三番

道立海州醫院
職員一同

黄海道廳
道友會員一同

黄海道
警察部長
土屋傳作

安岳警察署長
國分壽八

安岳金融組合
理事
安東春逸

辯護士
藤田幸一

海州警察署長
中村美賀

土建請負業
渡邊眞造

土建請負業
迫口萬太郎

朝鮮煙草元賣捌株式會社
海州支店

安岳邑内
農種業
上島勇治

文房具商
鈴木金港堂

海州郵便局長
福武正夫

小間物商
村田縫殿助

安岳普通學校長
正金槇夫

甕津郡農會

甕津畜産組合

甕津郡財務主任
渡邊英

海州雜貨商組合

土木建築請負業
面協議員
三上爲輔

海州公立學校
職員一同

仁川
樽崎組主
樽崎辰之助

安岳邑内
岡田鎌作

黄海道土木協會

黄海道廳
倉堂員一同

黄海道
金融組合聯合會

新年宴會の御用は

白水

雅叙園

花月

金谷園

京喜久

断然よい醤油

品質一點張

キッコーリウ

産額鮮滿第一

人氣の●●●●●●焦點

賣行鮮滿第一

美味日本一

ほまれ味噌

資本金三千萬圓
造石高五十萬石
野田醤油株式會社朝鮮出張所
工場地・仁川・京城・奉天

愛馬五人女

乘馬として未開の國に刎まれた遠い古代から人類の親い友達であつた馬は、また男性のみが獨占物ではなかつた　馬と共にうたはれた女性、それは馬が樂の動物なだけに決して少くない。だがそうした過去の物語りは問はないとして今年の午年にちなんで現代に於る馬五人女を選んで見た。

德川喜和子姫

德川慶光男の御令嬢。世が世であれば金殿キラビヤカに鎧つた奥深い處で下にも下にの御身分であるが、時代は過ぎて昭和の今日、彼の女は素晴らしいスピードで時代と共に突進する。貴族の令嬢と乘馬、それは古めかしい物語りではない。現實的なスポーツ・ウーマンとしての動きである。

『私十二歳頃から馬に乘り始めましたの』

無邪氣な瞳と、持つて生れた明さは語る人に故旋を許させ、古い傳統的にきざみ込まれた階級意識を忘れさせる。

『選手！素敵！』

でかの女は悍馬に跨りつ、典型的な現代の若き女性である。

あれ姿勢にいたるまで蒐集してゐるといふ昔からの馬好き。

『御夫婦ともトテモ、グルーマンなんですつて』

とは同趣味の友太田嬢の素ッ破抜き。

山本夫人がいはゆるO、Bの大家とすればかの女は現役のチヤキチヤキといふべきである。大會を迎へる毎にかの女の素晴らしい乘馬術はいつかのトロフキーを獲得して行く。本年は淀川の大會では山本夫人に次いで第二位、京都の大會にも悠々入賞した。

國頭の風してゐる東京乘馬クラブでは北に八氣の無點、現在は廿蒼と共に千駄ケ谷の邸宅にお住ゐで時には自動車を疾驅し近所の人々をアツといはせてゐる。

太田嘉女野女史

女騎手といふよりは日本乘馬界唯一の女性として名の知れた婦人岡山高女の出身で、上京したのが大正八年頃、一時は洋畫をまなんで居たが、ふとした動機で馬術に趣々求め、其院の御大嘉門井浩輔氏の秘藏弟子で爾後七回も入選といふ立派な戰歷を持つてゐる。

『私みたいな樂り柄は早く引張り出されますのね』

と二十七とは見えない若々しさでにつこり笑ふ。

『此の四月頃馬をやつたもんですから、其後は未だ自重して居りますの』

と馬の話になると、ひとみをかゞやかしそれからそれへと話が續く。それによると太田嬢ひな馬を飛騨する機になつたのも體大小からとの事

『これでも昔はテニスの選手でしたの。それが上京してから運動不足でスッカリ胃を悪くして困つて居る所へ勸められたのが乘馬ですの。初め随分恐かつたんですが今はモウ夢中ですの。温和しい乘り方で大抵は馬の中に居ますので失敗も有りません。昨年京都の全日本選手權には出場致しました』

因に同女史は勇敢な女騎手として名があり、昨年は東部入賞し、勝森の子なと共に世の男達を顔若たらしめてゐる。

山本富士江夫人

膽勇、沈着、ぽい顔をつてスラリとした姿と十四貫六百匁の體重近代的な明るいスポーツ・ウーマンをおもへば間違ひ無い。

日本乘馬界での八見組の校師で、十年間の經驗は未だ許可の誕生時期はおよびもつかない。御主人の山本守雄氏は陸軍獸醫官で大和乘馬倶樂部に……その結婚も馬が取持つたといふ位の熱心家で理想的馬の御夫婦。

『始めましたのが大正九年で、その當時は體重十八貫六百匁もあつた恐しいおデブさんで身體過多症で困り切つて居たのが乘馬で救はれましたの、その後ズーッと續けて居ります。夏季練習には午前五時起床して習志野へ通ひます。只今は砲工學校で九時から練習して居ります』

その熱心な練習はいたる所の大會でめと優勝するといふ腕前、一昨年は嫌がる馬で無理に飛ばうとして第二肋骨を折るといふ恐ろしい經驗を持ちながら馬だけはどうしてもやめない程の熱心ぶりで、馬に騎乘するものは誰さあれ殿様で

山本富士江夫人

荘豊子夫人

日本の婦人乘馬界でミスからミセスになつても未だ乘馬を續けて居るのは荘夫人である。純日本の典型的な婦人といひたい純な美しくやさしい瞳で、この

方が馬に乘るかとまづ驚かされる

『子供の時分から大變馬が好きでして、馬の繪等は盛んに蒐めましたの。また女學生の時分から始めて馬に乘せて頂いてからは尚好きになつて隨分親不孝な話ですが父や母には内緒で井上馬術の樂部で一生懸命に馬の勉强をして了ひましたの、最近一寸止めて居ますが、止めて見ると矢張り體の具あひが悪い様ですわ……』

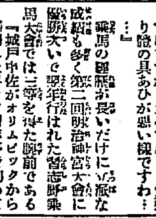
乘馬の經歷が長いだけに立派な成績も多く第二回明治神宮大會に於て大いに認められ習志野乘馬大會では三等を得た腕前である

『城戸中佐がオリムピックから歸朝した早々、習志野で初めて腕前を見せて戴いた時ですわ、テイクオフしたと思つたら體が前のめつて馬の首に乘つて了ひ、やつとランデイング出來たら、今度はその弾みでお尻に乘つて了ひ、ほんとに恥しい思ひをして了ひました』

郊外の中を無我夢中で馬まかせに突進しつたり、朝霧に眠る都大路を馬上ゆたかに驅遊つたりして住所の新山附近では評判の婦人で夫君は熱心なゴルファ、揃つた選手夫婦である。

午年女性行進曲

及川道子孃



映畫俳優と馬、イヤでも結びつけられたのが一時代前の映畫界、さうして現今は俳優即ち自動車といふ位でスピーディな世の中、馬と言ふと凝の邊つかけに川田芳子が落馬の素晴らしいシーンをカメラに納められたりしてしまふ——さうした中であの長い顔がたまらなくすきだと言ふのが蒲田の新人及川道子、蒲田六年の時に故小山内薫氏の指導で築地の『そら豆を煮るまで』に出演したのが初舞臺で一躍天才を認められ、轉じて蒲田で『不壊の白珠』を物にし目下『陽氣な一團』に熱演してゐる。彼女は蒲城の姫一つ紀の東京音樂學校分教場卒業科出身で、その藝術的才能は言ふまでもない。その一面、幼い時から馬好きのお父さんにつれられて諸所の乘馬倶樂部をあるき廻つてゐたのに培はれ、到頭自分で乘り廻すまでになつた。病弱して一時は世界的な女名騎手たらんと決心した事もあるといふから素晴らしい。たゞ殘念なことには彼女の周圍がこれを許さず遂に映畫生活の進路をとつて來た。

最近では故父さんが天下の名馬と謂る繁藤賀の駿の馬も飼まけする位な洋名馬を手に入れたので、熊心彌々たるものがあるけれども、スターの體太郎で傷害保險までつけられた身の上、ウツカリ乘馬に悪打つ譯にも行かず、グラスステージの天井から馬を睨めて『女優がよいか、騎手がよいか』と誇想したり歎いたりしてゐるとか

蒲田の小櫻葉子さん

午年生れの女性！といへば、若いところで十三歳であるが、十三ではまだ見得も外聞もはばからずランドセルを背に小學校へ通つてゐるといふ年頃だから、名を知られた女性は見つかるまい。強いてさがせば松竹蒲田に小櫻葉子といふ名門の小役女優がある。この葉子ちやん、なかなかの代ものださうで、

『將來はきつと大物にして見せますよ』

とは蒲田にときめくS監督の御話宜であるが、いまのところ、葉子はまだ海のものとも山のものともわかりかねる。

蒲田の龍田靜枝さん

十三の大ぎは例の丙午で明けて二十五の春をむかへた女性だが、龍田靜枝さんもその丙午の二十五だ自分ではおでこで鼻びくで、と謙遜してはゐるが、なかなかどうして、スクリーンの上にあらはれる彼女はすべての個態を美しく續つて、いつもたまらなくすきなポーズで、シネマファンの憧憬の的となつてゐる。彼女は山形高女出で相當の教養もあり、それに、時に歌に激和に旅行が飯よりもすきといふから、あつらへ向きのモダン女優といふことが出來やう。

共産黨事件の三女性

として知られる小松千鶴子、森田京子、大橋さく子も丙午うまれだ血なまぐさい今度の共産黨事件にはこれらの女性が介在してそこに戀愛もあれば、やさしい女性としての心づかひもあつて、ところどころに事件に色彩とやはらか味をそえてゐる。千鶴子は秋田縣の素封家である母親にうまれ女學校から女子大學とす〃んだが學從後思想の近代から共産黨に入黨し勞働者民新聞の發送係として情人西尾省久と共に黨のために活躍してゐる。丙午うまれといはれるだけあつて、千鶴子は女黨員のうちでも、しつかりした氣象の持ち主で、昭和三年八月、下谷坂本二丁目附近でとらへられた時も、悪びれず、『ほゝいよ〱ばれたの』と悠々ひかれて行つたさうだ。

森田京子も千鶴子とおなじく和歌山の素封家の物持ちの家にうまれた娘で、女子大に在學中から社會科學研究會などには入つて居た。昭和三年、英文學專攻科を卒業後勞働農民黨本部の仕事を助けるやうになつてから、共産黨の女戰士として、同志間の連絡といふ重要な役割を演じてゐた。男から男へと遊りあるいた。

豪の大原さく子

はこの三女性中でも闘鬪的氣分の濃厚した女黨員で、彼の女から捨てられた男、白谷忠三なども一彼女の男をへとも思はぬ強さぶりには、いつもへこまされてゐたさうだ。彼女は神戸市の觀潮閣屋の娘にうまれ、兵庫第一高女を卒業して女中奉公などを勤めてゐたがその後上京して無産社に籍をおいて、レポーターをやつてゐた。

丙午の一廻りうへの午年は明治廿七年うまれの明けて三十七歳の女性で

詩人米澤順子さん

がそれだ。とかく女詩人といはれる女性には更すくないものだが、順子さんばかりはめづらしく實親の持ち主で、御良人の歯科醫米澤理藏さんは、一昭時代の東北ものといふものだ。順子さんは、このほど感激的な『聖水盤』といふ詩集を出したが、詩のみならず小説の創作にも手を染め『惡花』といふ長篇小説が某紙の懸賞で一等當選はお手柄であつた。しかも彼女の才能はこの他に……洋畫と、ゆくところ可ならざるはなく、珍しい才人である。

往年・詩集『日月の上に』の一巻をもつて例の島田清二郎とならんで天才の名をほしまゝにした

女浪人の高群逸枝さん

も順子さんと同じ午年だ。プロ文壇の近頃でこそ、女工だの勞働者だのといふ言葉に驚く者はないが彼女の文壇へ乘だした頃は、一般の荒つぽい偏熱をたゝきつけるやうにして、『妾は貧しき女工』なんて遠慮なくぶちまけるので、氣の弱い文藝青年なんかは眼から否まれてしまつたものである。彼女は熊本の産、郷里の女子師範や女學校に籍を置いたこともあるのだが、例の午年生まれにふさはしい荒馬のやうな氣概は——まいやかな女學生々活に安住し得るはずもなく、追はれたのか、自分から見切りをつけたのか、とにかくまだ肩あげもとれぬ頃から彼女は放浪生活に入つてしまつたのであるそこで『女浪人』の稱號を世間から奉られたわけであるが、最近彼に『東京は熱病にかゝつてゐる』といふ恐ろしく長い標題の長篇詩を書いてからは、非常におとなしくなつて『女浪人』は何の北部の……に認つて、今では夫君の橋本憲三氏と平和な生活を持ち世話女房になりきつてゐるといふ。しかし、『やつぱり彼女も女だつた』はまだ早すぎる。火を待つ爆藥の靜けさ、それが、今の彼女を形容する言葉だ。なぜならば彼女を捉へて

『ひどくおとなしくなりましたね』

とでもいつて早晩へ、彼女はきつと眼を輝やかしていふだらう。

『だまつて見てらつしやい今に本當の姿をお目にかけるから』

彼女が女に生れたことを憾んでも仕方がない、せめて彼女をして戰國の世にあらしめなば……

同年うまれの女性を美術界にもとむれば

洋畫家井上よし女史

がある、文展時代から帝展へかけ時折り、色調のあかるい作品を出したことがあり、畫壇の一角に相當重きをなしてゐる。女子美術の卒業生でいま同美術協會の會員である。一まわり上の女性では石川確治氏の夫人で、日本畫家の石川翠閣女史がゐる、女史はこれまで、日本美術院展、日本美術協會月次會などに出品してその光彩な手腕を認められてゐる。大阪女子高等師範學校および京都府立の女子師範學校の講師をしてゐる

家政學林たま子女史

も二十七年生まれの午年である。女史は現陵女學校から、東京女高師を出た人で、家政學の大家として知られ、又和洋料理、割烹の專門家として關西方面に重きをなしてゐる。美容界では

有名なメイ・牛山

が明治三十九年うまれの丙午だ。女史は日本最高女を卒業してから外遊、サンフランシスコ、カナダ、ロスアンゼルス等の本場で、みつちり美容術の研究をなして來た人で、今では押しも押されもせぬ美容界における第一者だ。店の名ハリウッド美容院といふのも、御良人ハリー・牛山が映畫界の人であり、また自分がかつて遊歴したことのある紀念をしのぶところから命名したものださうだ。

社會運動家房枝女史

も明治二十七年うまれの午年だ。午年だからといつて跳ねあがる譯でもあるまいが、女性解放のために奮鬪する房枝女史の活躍ぶりは、まつたく、荒馬のごとく、一路まつしぐらで、ものすごいばかりである。その女史がいはゆる良妻賢母主義を鼓ずる愛知の女子師範出身とあるから面白い。女史は一昨年來國際勞働局を辭めて以來專心平塚雷鳥女史とともに守たてた新婦人協會を牛耳る一方婦選獲得同盟會事務理事をつとめてゐる手腕界の人々のうちでは同年うまれに

編物の奥村華子さん

がある。あまり一般には知られてないが手藝界では奥村女史といへば相當に聞えてゐるさうだ。

午年うまれの最古參者は、なんといつても、明治三年うまれの明けて五十九になる女性であらう、十三の午年に有名なのがないやうに、もうお婆さんの部に屬する明治三年うまれの午年には、たかな知名の人が見つからない。

賀正

大田旅館組合

大田種苗組合

大田煉瓦工場　安井金之助

大田皮革株式會社

若林茂商店　大田本町

菊水正宗　中尾酒造場　大田本町　中尾常次郎

鹽乾魚問屋　芦田朝鮮支店　大田本町　吉見次作　電話一六五番

大田刑務所　職員一同

大田驛前　洋食・支那　自由軒　電話四一四番

大田　昭和印刷會社

大田本町一　商友會

大田春日町　福田呉服店　電話一六二番

大田　産婦人科　沖津病院　醫學博士　沖津亘

大田本町　石光齒科醫院　石光

儒城溫泉株式會社　大田自動車部

新灘津　長尾義八

新灘津　川尻晴喜

大田郡廳

大田郡農會

平岩氏貞

桐山要一

原田初造

西崎敏男

村田修吾

桐畑豊

木村安

荒牧次彦

舒川　植村逸策

保寧大川面長　沈相台

大川公立尋常高等小學校

保寧大川　萩原孝德

湖南線論山　髙橋式三郎

扶餘郡扶餘　田中遠吉

扶餘郵便所　桑原良器

江景水産株式會社

湖南線江景中町　穀物商　谷口豊太郎

湖南線江景西町　三省醫院

湖南線江景西町　吳服雜貨商　伊賀商店

江景艀船合資組合　電話六一番

湖南線江景本町　久我伊之助　電話一四九番

湖南線江景中町　小林時計店

湖南線江景西町　島洋服店

江景郵便局　久芳英馬

江景昭和幼稚園　電話一一番

忠南穀物檢査所江景支所　職員一同

帝國在鄉軍人會　江景分會

湖南線江景　橋田旅館

湖南線江景大正町　今村正治　電話一七七番

保寧郡　酒造組合

保寧　産業組合

保寧　大川消防組

忠南保寧大川　大川合同運送倉庫株式會社　電話五番

湖南線論山驛前　張永自動車部　姜永楨　宋敬憲

論山穀物商組合

論山本町　會席料理　大黒亭　電話五〇番

論山本町　井村定省

論山本町　藤本忠次　電話一六番

論山驛前　自動車運輸株式會社　電話六二番

論山郡　朝鮮酒製造業者組合

論山本町　論山麹子株式會社

論山精米所　林田久仁男

扶餘郡鴻山面産組合　島田廉二

鴻山水利組合

京釜線平澤驛前　平二商會　電話四五番

京釜線平澤驛前　商業組合穀物部　成周漢　電話四一番

京釜線平澤驛前　旅館業　平澤館

京釜線平澤市場通　朝日自轉車商會　伏見安雄

京釜線平澤驛前　米穀商　李敏斗　電話二三番

京釜線平澤　桐材賣買　貨物仲買商　森工場

京釜線平澤驛前　平澤齒科醫院

朝鮮煙草元賣捌株式會社平澤營業所　主任　金鎭瀅

京釜線平澤驛前　旅館　倉本長吉

西井里消防組

西井里驛　職員一同

京釜線西井里驛前　雜貨食料・藥種類・煙草販賣　上谷商店　振替京城一五四一七番

西井里公立普通學校　職員一同

芙蓉公立普通學校　職員一同

振威郡芙蓉面事務所

松花警察官駐在所　野方寛

京城日報平澤支局　大阪毎日新聞專賣店　自轉車及附屬品販賣並ニ修繕業　前川金藏商店　本店　平澤本町通り　支店　天安本町通り

扶餘郡恩山　長谷部恒三

平澤金融組合　職員一同

安仲金融組合　職員一同

湖南線松汀里　德川農場　本部　主任　淺野保之　京釜線平澤出張所　主任　石見龜藏

朝鮮京釜線平澤驛前　農具商　カネモ商會

京釜線平澤驛前　澁谷光平

平澤病院　院長　醫學士　崔鍾完　西井里分院　電話二〇番

平澤　第三北一樓　電話三八番

平澤面長　平澤金融組合長　朴元用

京釜線平澤　平澤郵便所長　石川耐藏

平澤驛　鬼頭織藏

京釜線平澤驛前　雜貨商　橋本右一　電話三六番　振替口座京城三七七九番

京釜線平澤驛前　米穀雜貨肥料　叭商　垣内恒太郎商店　電話九番　振替口座京城五一五〇番

京釜線・澤朝日町通　材木商　建築　岡田武吉商店　電話二六番

平澤　原棉、肥料、穀、農具　西村折太郎商店

謹賀新年

慶北奉化郡 官公吏一同

慶北安東警察署 植田柳助

慶北安東 煙草元賣捌會社 安東支店

慶北軍威邑内 官公吏一同

慶北軍威邑内 高松藤吉

慶北義城郡廳 職員一同

慶北義城警察署 福田千代吉 福島佐久次 金熙澤 今村均

慶北金泉 伊藤季薫

慶北金泉 井上商店 高橋平吉

殖銀金泉支店 押村暉臣

全北 井邑産業組合

裡里公立尋常高等小學校 職員一同

益沃水利組合 職員一同

湖南線裡里驛前 上岸自轉車店 店主 上岸儀造 電話一四七番 振替京城一二〇二七番

全北[illegible] 片桐和三

全北 全州郵便局 局員一同

全北 全州初等學校 校長一同

全北井邑 面長 朴礩奎 面副長 丸山省藏

金堤料理屋組合（イロハ順） 花の家 ニコ〳〵 壽 水月樓 食道樂

朝鮮江界郡高山鎭 雜貨布木商 鴻福洋行

高山鎭 雜貨行 同祥東

江界郡高山鎭 福成東

平北江界郡高山面事務所 金澤俊 金溝龜 吳鎭祚 徐貞三 李枝茂 宋昌學

全北南原 千歳旅館 電話三五番

南原郵便局 職員一同

全北南原 日本歯科醫學士 中野歯科醫院院主 中野茂義 電話四〇番

南原自動車組合 電話四三番

南原警察署 職員一同

全州大正町 中柴支店 電話二六番

全州[illegible]院長 船山源作

全州大正町四丁目 今村歯科醫院

全州高砂町 布留川病院 電話六二〇番

全州本町 樋渡宗俊

全州大正町 古宮時計店 電話一四〇番

全羅北道立全州醫院 職員一同

全州刑務所 職員一同

全北[illegible] 青木叔夫

全州郡參禮面 木村安治

益山郡大場村 田坂佐三郎

金堤郡月村面 土森又作

金堤郡金堤 食道樂

全北井邑公立普通學校長 古賀新太郎

全北裡里榮町三丁目 玩具小間物卸賣 大阪屋商店

湖南線裡里驛前 青木食堂 電話二四番

全北[illegible]金融組合 理事 栗橋保德

全北[illegible]水利組合 高橋鐵四郎

井邑郡禾湖里 公立普通學校 職員一同

全北 茁浦警察署 署員一同

全北井邑郡 古阜公立普通學校長 大原正次

全北井邑郡 古阜公立尋常小學校 池田至誠

金堤郡扶梁面 小松辰猪

煙草元賣捌大邱支店 高橋彦一

慶北清道郡 官公吏一同

益山郡産業團體

全州建築組合

大邱田町 料亭 鳴川

大邱幸町 米力自動車部

大邱測候所長 布村重次郎

慶北原蠶種製造所 北澤茂

慶北慶山 面事務所一同

大 朝鮮酒酒造 合組

慶北永川郡 永川官公吏一同

全北茁浦 直田輝二

慶尚自動車部 大邱營業所

慶北盈德郡廳 職員一同

大邱府元町 西井商店 電話二二九番 履物部 洋品部

慶北慶州郡廳 職員一同

慶北慶山警察署 職員一同

慶北尚州 金曜會

大邱府協議會員 大邱學校組合會議員 山北光德

大邱ホイペット商會

慶北青松郡廳 郡守 蘇鎭夏 庶務主任 林憲二 財務主任 黃英秀

商業會議所評議員 武田百藏 大邱府上町 電一一六

大邱府大和町 古谷商店穀物部 電話七四・四八番

商業會議所評議員 和田清十 大邱府元町 電話九五七

道評議員 徐丙朝 大邱府明治町

大邱郵便局 職員一同

大邱憲兵隊長 水野保

大邱府田町 白鶴 電話六一六番

大邱驛 階上食堂 電話八五二番

大邱府東城町 魚竹 電話五四七番

大邱府村上町 明石 電話五七番

大邱府田町 菊萬 電話四二四番

朝鮮京南鐵道株式會社 本社 朝鮮忠南天安

海外拓殖株式會社 禮山牧場

株式會社 湖西銀行

天安電氣株式會社

天安驛前 産科婦人科 外科内科 チアテルミー 田中醫院 田中乙市

成歡勸農株式會社 社長 千綿峰吉 支配人 八木房次郎 取締役 葛用根、居樹保太郎 光石琢磨、渡野安太郎 尹致昞、李憲求 監査役 堀内虎太、李元和 南鳳熙

朝鮮成歡 成驩牧場

道評議員 杉沼忠三

本年も相變らず御愛顧御引立の程 割烹 清香園 喫茶部 赤玉 京城本町二 電話本局三三六〇番 三三六番

京城旭町一丁目 千代本 電話本局二一三五番 二七七九番

京城府岡崎町八 井上製綿所 電話長龍山四七八番

常盤商會精米部

藤田安之進

林田力松

京城府元町一丁目 兼古禮藏

龍山元町二 コマヤ呉服店 電話龍山二六三番

龍山驛前 鐵道局陸軍御指定 日の本旅館 電話龍山(長)七二番

京城府本町一丁目 千代田號

京城府元町二丁目一四 衣服商 秋山勝太郎 電話龍山一一一番

龍山質商組合

京城府元町二丁目 生そば 更科 電話龍山四一一番

京城府漢江通十三 銘酒 天盛、天祐 醸造元 灘屋酒造場 電話龍山二八〇〇番

齋藤固

京城府漢江通七番地 龍山信用組合 電話龍山一〇一番

龍山榮町 料亭 松華 電話龍山三八・九二番

京城府漢江通一三 中崎本店 電話龍山五二番

京城府漢江通三 中崎支店 電話龍山三七二番

大邱中央通 萬盛庵 電話四六九番

商業會議所評議員 難波幸作 大邱府龍岡町（電話二六）

大邱府協議會員 山口榮吉 八重垣町 電話三九番

大邱醫師會

大邱府協議會員 森清吉 南町 電話五五六番

道評議員 金在煥 大邱府南町

大邱府協議會員 大邱學校組合會議員 黑川圓治

小倉武之助

大邱學校組合會議員 鈴木貢

大邱商業會議所評議員 森春藏

慶北聞慶 官公吏一同

慶北金融組合聯合會

大邱府協議會員 大邱學校組合會議員 大野庄三郎

京城南山町二丁目 池田病院 電話本局一二三四番 三〇〇〇番

馬の字の變遷

（鈴木本府技師所藏）

花よめご寮は 白馬に乘つてお嫁入り

百遍舍千休

馬姿に孕れながらも何か戀しく、あの世への旅立ちは淋しもいやで、蹴紙白衣の朝鮮にも、この謎は解けてゐる。さて馬が人間と交渉を持つやうになつたのは隨分古いことで石器時代よりもずつと昔らしいが、その證據は別として鐵輪時代にはすでに立派な馬に人間が乘つてゐたのが判る。太古の馬は犬の大きさで、今日のに四足でかける動物ではなくつて人間と同じやうに二本足で立つてあるいたと、物の本にも書いてある。當時はそれでがみの[illegible]に近くつてそれが漸んで馬乘りなつて千年がたはれ進んだのであつたのやうに四足の乘り心地のよい動物が、それが漸次に改良されて今日に進化（退化？）したのである。就馬の改良、即ち馬の改良は[illegible]共に改良しをり、偶に朝鮮にも數馬が輸入されたほどであるが馬匹の改良は必ずや指目してまつべきであるが、何分朝鮮人も內地人も乘馬が嫌いから、これ以上優良種馬を配して品馬や駄馬を改良しては、馬が大き過ぎて稀役に不適な不便があると來るやうにまで、馬の背は高くなつてゐるのに留せねばならぬ。又駄馬の體が一升々々伏せたやうに大きな運ましいのが多難せられることは人もわれも極めて羨ましいことではあるが、西洋馬の背も高く騎驢も長大なものをドン〳〵輸入して改良を加へてゆくと、に騎の長さからして延ばしてからねばたらぬといふ始末にまで、趣演しつゝあるのである。絶內地產の馬匹が漸小さかつた時に、朝鮮でも高麗の馬は果下馬であるといつて頗に小さいものであつた。それから考へると池月だの磨墨だのいつた駿で今日の常識から見たら驢馬程ものであり、四十萬圓だの三十萬圓だのといふ西洋競馬の駿馬から見たらくらべものにならなかつた事は、ほゞ想像がつくであらう。何處中央アジアの蒙古馬た高原に産つてはいかいしてをつた動物を捕へて來て飼ひ馴らして、それに改良を加へて漸く人間が乘れる樣にし交て、それを又アラビア人が改良し或はそれを又蒙古人等が改良して、初めて四方へ傳播して朝鮮へも日本內地へもつれて來たものであるが、隨分その〇〇〇〇〇〇〇圓もあるので、シオギキリストも馬を嫌らいする事は非常なもので、それで今日と印度では馬を飼はずに、その代もを牛にやらせるから、印度の牛は他國と同じ樣に人を乘せて驅け出す荷車を挽いて驅け出す事は非常に早いのである。

德川幕府は三百年太平の夢を貪つて、諸大名が參覲する時にも馬に乘らしめず籠に乘らしめたのである。爲めに日本人は三百年來といふ長い間、馬と縁を絶ち續けてあつたから人は馬に親まず馬は人に馴れず、さつぱり馬匹の改良が行はれてゐない。

德川時代に婦女子が馬に乘る事といふ事は殆どない事で（馬上の例外は別であるが）况んや婦女子が競馬に出る樣な事と場合は絶對になかつた事も知らねばならぬ。今日では東京大阪等を中心に若干女子の乘馬が行はれて居る事であるが、これを以て日本の風俗として女子が馬に乘るといふ點は材料にはならぬ。日本の婦女子は馬の樣ないやゝしい荒々しい動物に乘つて驅けつたりするのは下品であり、上品でなく、男子のする事であつた、女子のする事でないといふ思想が、正しい思想であると考へて居た。

擧返つて朝鮮はどうかと見ると朝鮮でも同樣であつて、婦女子が馬に乘るとはいふ樣な思想が今いまで保存されて居るが、ここに一つ最もその思想と矛盾する一事は、新郎新婦は白馬に乘つて輿入『騎入』をする事それである。婚禮が濟つて新郎が新婦へ乘込んで來て何日も〳〵逗留して新郎を迎へし、新郎新婦を待つといふ時に、新郎は白馬に乘つて新郎の家へ乘込む時になつて居るのであり白馬が馬事と云ふ通り自動車に代つた事は、ここでは例外であるかもしれぬ。新婦が馬にのる日婦女子が馬に乘る日この風習が朝鮮には殘されて居ることは、誠に興味のそれとけ情趣を異にして居るものがあるのを思はせる。婦女子が乘馬の名劇は蒙古の風俗か、シベリア大陸の風俗か、さては我國の風俗かも何れにせよ日本內地のそれとは違つて居る。キーサンは今日では地位も名譽も落ち果てた一介の上流社會人種にしか認められてゐないらしいが、昔の地位はレッキとした官吏の左夫人であり、公會の接宴席であり國家社會の花形であつたのであるが、その妓生や官妓は盛んに昔は乘馬をやつたのであるから催かされる。まあ朝鮮のキーサンが馬に乘るのもあの絢爛縟麗で雛馬に姿態を咲かせて一鞭あてゝ驅させたとは、誠の綺麗な圖であつた事をつげずにはをられぬ。濟州島やら合地やら平壤等の馬匹の婦女子は婦の伸馬や平手で年に二度や三度は大仕掛な競馬會までも催した事がいひ傳へられてゐる。

それ鯨取りは鯨をおそれず、印度人は[illegible]に乘つて騎鮮にいそしんでゐる。[illegible]地方の婦女子が馬を愛し、濟州島の妓生婦女子が肥馬になちおつて驀馬ヶ催したからつて驚くにもあたるまい。然し馬醒ではいつの間にやら婦安ら行はれて、次ぎから次ぎへと繰か廢えて行くのであるが、又牝馬をつないで置くと四方八方から雄馬な牡馬がたづねて來て、その中で最も强健な牡馬が勝を占めるといふ殘酷で、それを見守の眼からかイマ見てゐるのは慘忍に育つた婦職の婦女子である馬飼の小供には立派な天然性教育が、チャンと行はれてゐるのはまた天であらう。背鞍部の功用の庭が無く、若い相の雙を引抜きして、娘の世帯にソヲを抜かした。その婚期は何が十七であつたからこの人は家庭は婦女であつたと見える。さて歐母のほまれの高いその母は、も、上い學問と雙斯を見て一日新馬としてその出入を封じた然し命令を受けた金良傑は英雄の素質であつたから、再びブツリ數年出遊ひを思ひとゞまつたのである然がる金給先生出先で大いに醉し、よい氣持になつて馬上でゐ眠りしながら家路を急ぐのであつた。馬はイツモ主人が通ふ妓生の家へ走つて行つた、驚つたと思つて目をあけて見た金庾信は、馬首がなじみの妓生の屋形にとどまつてゐるのにハツトわれに歸り、泣いてその愛馬をきり捨てて再びかくの失敗を繰返さない樣にしたといふエピソードがある。この話は余りにも朝鮮國的に知れ渡つて居るから、一寸聞いたまでであるが、この愛の話が他來いたる處にあるのもまた妙である。

臆出い逢偲も濟山にあり、馬と朝鮮民族との關係も隨分深いもので『人馬不離』とさへいはれてゐる位で、內地人のそれよりは朝鮮民族は、馬や驢馬に交渉の多い民族である。風をひくと白紙に馬を三匹書いて、それに白圓を供へて祈願して、その紙を流すと如何に頑固な風でも必ず拔ける、等は馬に關する迷信で今日も殘つてゐるものゝ內でも、大關位に曲はれるだらう。次ぎに主として朝鮮の馬やら驢馬やらの事を思ひついたまゝに書きならべて本年の目出たいエトに因んで新年を讀者と共に祝賀したい。

それ驢驢は朝鮮の話に殘つてはゐるが、大家內には驢驢なんか存れた形跡がない。たゞ昔は牝馬を跋して成功出來なかつた事が紙へられてゐる。これは恐らく佛典から出た色歡に過ぎないであらう。

朝鮮から支那へ獻上した馬を「果下の馬」と評して居る。實際それは通りで果樹の下でも人が乘つて通れる程朝鮮馬は矮軀が僅少である。然し案外丈夫で一日半位十二里位の乘馬行程を續ける事が出來る。

朝鮮の蓬萊島たる濟州島は馬の飼育で『蓬萊馬』を三年毎に二十四頭づゝ獻つてをつたが、廢止になつてから六七十年位になる。濟州島では牛馬が放牧で一多[illegible]瑞山の緣野へ廻ち飼にしておくのである。支那とはいはず朝鮮といはず、多くは何處の馬[illegible]は、牛馬が畜をほうり出して置く習慣がある。咸北の樣な寒い地方でも馬や牛が冬を越して豆滿江の荒野を駈け廻はつて、終歳やら玉蜀黍の頭株やら粟の頭株を求めて徘徊して居るのを目撃する。

配合の馬は小さいが、北鮮の馬は『北馬』といつて蒙古産がまじつてゐて、やゝ體驅が大きい。配綫北馬の必要上『北馬』は欲しくないと役に立たぬ。驢と驢馬との混血兒を騾馬といふ。騾は咸陽道からも出るが、多くは與州から輸入して來る。騾馬は生殖力が旺盛でないが、他の驢は生殖能力があると見えて、これに牡馬を仕かけると騾といふ變なものが生れる生。誰は和名を知らぬが、騾馬見島の大島には牝牛に牡馬または牡驢馬をかけてこしらへた『牛馬』といふ變な者がある、尼もこの『牛馬』の樣な者であらう。因に『牛馬』は駄馬の樣であるが、體質強健で飼は牛に似て居り四足および尾は馬である。これは牛と馬とは交尾することが出來ないといふ言葉である。それが大島では牛と馬とが仔をつくるから、從つてこの言葉がウソになる。尤も支那でも『特』といふ字があつて『牛と馬』その他特殊意外の雜種が生れた事を說明はして居り『件』の如きに至つては、實物はあり得られないに——にしても驢驢による雜種の出生を想像せしめてゐる。朝鮮驢馬はその性質が非常にズルサクかつ茶目式で仕方がない馬宿へ茶目驢馬一匹泊り合すと他の牛や馬にいたづらを仕かけて騷させないくらゐである。何分驢馬りもまだ小さく大きな犬ぐらゐの『鉛驢馬』等はトテモ敏捷で利巧な驢から兩班に可愛がられて、崎嶇辛隣の山道への旅行はいふにおよげず、市場の買物にも停車場への往復にも騎行を命ぜられる時になる。驢馬でも腹部が白く背が真つ黒で、長い耳をシャンと立てゝ腎部を據驅さずにシャンコ〳〵とあるいてゆ、のが値も高く、又とも得えぬ樣朝鮮情緒にフサワシイものである。これ等大きな奴は總ね滿洲種で俗に『西山驢馬』と呼ばれる。田舍の大家では乘馬を飼つてゐる家がある『下馬石』といふ石市形の石が大抵の舊家には邸內に設けてあつて、乘下りはその石を踏臺に行ふ。乘打の慣習は孔子廟の前を乘り切る事が禁じられてゐるのをはじめとし、他村の者は村內を乘越さぬ樣一寸降りるとか、墓地で祭祀を行つてゐる前を乘り切らぬとか、それ〳〵禁制が設けられてゐる。然し生意氣な兩班の放蕩息子等は、白馬銀鞍に打ち跨おつて、乘打を食はして、村人にオヲ取り囲かれて袋叩きに遭ふといふ喜劇な事も昔はまゝあつた。

宮關とか廟堂とかの前には必ず『下乘』の立札か『立石』があつて、その表面には楷書で『大小の人員は皆下馬すべし』と刻まれて居る。吾人もその下乘を發見したら、下乘しても大した事にはなるまいが、口には朝鮮驢馬を驪へつゝ大小人皆皆下馬は馬を眺し、驢つて朝鮮人が驢馬する處は內地人は想像しないでもよいといふ實例を示して行く事は、ホョトンの感だいものであらう。

朝鮮驢馬は那に送まつた形式もなく、ただ武科の試驗には高等馬術を課せられてをつて『十八技』と稱し地上の物を拾つたり、飛び乘つたり飛び降りたりする技術もあつたが、一般には普及されてならなかつた。

朝鮮總督府時代大將の部下に一人の步兵戰略があつて中々の貧ぎらひであつた、步兵でも日本の軍人は馬にのれると、大威張りで朝鮮人驢馬の中で朝鮮馬のチョコマンな奴に飛のつた處、見事に落馬して腰をソツテラなつた。それでこの馬は余りに小さくつて加減が判らぬから落ちたのだ、日本の馬の樣に大きければ決して落ちるのではないといつた處、何にもいはずに見物しておつた朝鮮人が異口同音に、大きな馬から落ちたらもつとイタイーテーシヨ。馬が病氣になつたら『馬醫』が治療する。藥を飲ませる外に灸點をやる。灸は鐵を燒いたり火箸を燒いて局部を燒める然し『馬醫』がどんな形をして居るかも知らずに馬醫だ』といふ先生があつた位で、拙劣であつた。

『騾醫頭長』が良馬の最高標準で馬や牛の病氣等の治療法は極端にこれを騷させて痛や痛の程度を減世の上覽を行つたものである。驢馬や驃れ馬は解拔する法も昔から行はれてなつた。一般に牛馬の仲介人『馬儈』には雜識が名くつて、ツカマする技術り考へて鑑貨に巨利を貪るのが普通である。

白馬は馬にあらずとゝいふが、內地では神馬として白馬を尊敬して、神頭に繋いで、豆をくはして飼つてゐる。白馬は寧に神々しいものである。朝鮮では四足共に白い馬を貴んでゐる。然しそんな良馬は中々出ないから白馬で我慢して嫁入の時に代理させる譯である。

朝鮮人はよく馬を愛し、馬でも飼糧を與へ、水を飲ひ、體を擦つてやつて休息させてからでないと自分の食事は取らぬ程である然るに最近は馬は內地人の所有で、馬は飼人夫である職業上、拠馬の背、は一壁身の毛もよだつ殘虐れのないのは織で、馬主馬方もこれを治療しやうともしない。一日休めば人間は食へぬから、休まず治療せずにひきたてゝゐるのであつて實に嘆かはしい限りである。驢務の馬に對國部から水一杯飲ませてやつてこれで繁盛といふ名譽と祝意が終了して仕舞ふ。

馬肉は櫻肉と稱して東京大阪の下層階級では食つて居るが、朝鮮人は馬肉は賞味しない、肉は牛肉に限られ馬は祭祀に使ふ。

さて冗談をいとはず畜生の治療法が最も効能のあるのを一二擧げて見やう。牛馬羊豚の胃腸病には牙皁細辛、川烏、草烏、硫黄を等分にまぜて碎いて粉にして、五致を鼻の穴へ吹込むと直に癒ほる。そこへ麝香二分を加へると最も妙とある。〔以下[illegible]〕水に溶いて置いてその汁を飲ませよ。目出度く〳〵

冬二題

若山喜志子

おそ咲きの野菊もいつかすがれつつ手向の花はなくならむとす

まさしくも蛙鳴くなり柚子の實のられてかがやく今日の日和に

たかむらのさやぐをきけば寒けれど萌子一つばいのよき日和なり

机なる一輪ざしの茶の花に香の渦のなびきまつはる

わがいのち今はたれにか捧ぐべきたたみづからに玉とめづるも

○

この浦にどべらを茂み多くれに鴫ばかり來てこもるなり

どこらの實ぶくはじけて鴫のこもりついにむ多深みたり

鴨は日なたの鳥が啼く聲もはがらかなれや冬のふかみに

さむさむとしべりやつぐみ鳴きわたる今日の空は雪にかなるらし

しべりやの雪に追はれてはるばるもくしとふつぐみの群の戀けき

賀正

全南光州 大津酒釀場 電話三二

光州公立普通學校長 三浦勇

全南光州 土木請負業 岩瀬靜

全羅南道和順邑內 飯塚作右衛門 電話一三番

全羅南道 和順郵便所長 谷野雄三

全南潭陽公立普通學校 校長 最上豐太 外職員一同

全羅南道綾州 藥種商 廣岡左門

全南綾州學校組合管理者 緒方龍太郎

全羅南道潭陽警察署 署長 田中乾一 外署員一同

全羅南道潭陽 公醫 植田壽松

光州各中等學校長（イロハ順） 大谷源助 大谷猪之介 河內平治 佐藤庄作 白井規一 平野吉三郎

全南光州 土木建築請負業 由田策 電話一六四番

全南光州 森安組 土木部 材木部 森安孫六 電話三九番

全南光州 木材及建築材料商 內山重夫 電話二二一番

全南光州 木材及建築材料商 三木岩虎 電話三七八番

光州（谷城 昌平 松汀里 潭陽 南平 玉果）行 光州花園町 原田自動車部 電話三〇番

全南光州本町 全南タクシー市內乘合 尾花自動車部 電話四五番

全南光州驛前 宮瀨商會 運送部 自動車部 電話二二八番 營業區域 光州潭陽（石谷原川店經由）光州谷城間一日各二往復

光州座主 藤川龜三郎

改名光南館 全南光州 松竹キネマ特約 帝國館 主 黑瀬豐藏

全南光州 加藤醬油釀造所 電話五三番

全南光州仲町 村田寫眞館 電話五四四番

全南光州 學校組合管理者 松田德次郎

全羅南道潭陽郡 潭陽學校組合管理者 森平治 潭陽小學校長 內田重太郎

全羅南道潭陽郵便所 潭陽郵便所長 松田方仲

全南松汀里 岡山旅館 主 逸見萬藏

全羅南道綾州 公醫 松山意佐美

全羅南道榮山浦 商工會長 大塚市郎

全南榮山浦 學校組合管理者 黑住猪太郎

全羅南道 榮山浦產米改良組合 組合長 石田嘉太治

全南光州 辯護士 岩橋朝一 電話二〇八番

光州郵便局 局長 田邊宗次 外職員一同

光州刑務所 所長 野村光輝 外職員一同

光州面事務所 面長 奧村信吉

全南光州 株式會社 森平組 電一五八番

全南綾州郵便所長 村上九平

全南榮山浦 榮山浦郵便所長 古藤孫作

全羅南道榮山浦 森崎胖一

全羅南道榮山浦 道評議員 河野喜三郎

全羅南道 光州公立高等普通學校 職員一同

全南光州 土木建築請負業 坪井盛太 電話二一番

全南光州 土木建築請負業 大江重春 電話一三番

全南光州 木材及建築材料商 下垣森吉 電話四九番

全南光州仲町 池上齒科醫院 電話三五九番

全南光州驛前 吉野旅館 主 石井與作

全南光州驛前 石炭商 岡田邦彥

全南光州須奇屋町 內外製菓卸商 金牌受領珍菓無ケおこし 三河屋 渡會庄作 電話四五六番

全南光州面協議員 光州消防組頭 藤本一二郎

全南光州 陶磁器 文具 運動具 玩具 菊地一二堂 電話一二二五番 振替京城一二五三八

全南光州北門通一九 電氣 陶器商 松浦榮作 電話五二一番

全南光州 土木請負業 關本久一

光州警察署長 多田義一 外職員一同

全羅南道和順郡 和順公立普通學校 校長 古賀重人 外職員一同

光州ドライブ會 光州酒造株式會社自動車部 南鮮モーター商會 鹽屋商店自動車部

全羅南道潭陽郡廳 郡守 元勛常 外職員一同

全南羅州警察署 署長 有働卯太郎 外署員一同

全羅南道立光州醫院 院長 平瀬享三 外職員一同

全南光州郡廳 職員一同

全南光州 大興電氣株式會社 光州支店 電話一一番

全南光州（電話八番） 菊日光釀造元 光州酒造株式會社 シボレー・オークランド自動車 ポンテアック全南販賣店

光州開業醫師會

全南羅州榮羅金融會 殖產銀行榮山浦支店 十八銀行羅州支店 榮山浦金融組合 錦南金融組合 羅州金融組合

光州名產甘柿、純良山羊乳 全羅南道光州院村里 サクマ農園 主 佐久間隆 電話四六番

光州金曜會

庚午新年紙上名刺交換會

釜山 [illegible]

慶尚北道々評議員 大邱商業會議所特別評議員 朝鮮大邱府 [illegible]

新義州税關 井上主計

[illegible]

[illegible]

新義州 中込精一

古橋卓四郎

慶尚北道々評議員 中谷竹三郎

渡邊龍

[illegible]

大田 [illegible]

朝鮮總督府 [illegible]

釜山 松島惇

朝鮮總督府 林繁藏

朝鮮總督府 今村武志

[illegible]

大日本麥酒株式會社京城支店 川村喜一

釜山 [illegible]

朝鮮總督府 土師盛貞

[illegible]

[illegible]

[illegible]

大田 白石鐵二郎

朝鮮總督府 森岡二郎

大田 [illegible]

[illegible]

釜山 小山忠秋

朝鮮總督府 深澤精一郎

[illegible]

[illegible]

武部欽一

朝鮮總督府 湯村辰二郎

釜山 [illegible]

[illegible]

[illegible]

朝鮮總督府專賣局 松本誠

朝鮮總督府 兒島高信

朝鮮印刷株式會社 恩田銅吉

芳賀文三

[illegible]

朝鮮總督府 西岡二郎

興南朝鮮水電株式會社 大島英吉

[illegible]

[illegible]

興南朝鮮水電株式會社 森田一雄

[illegible]

朝鮮總督府 飯島寬一郎

[illegible]

朝鮮總督府 松村松盛

東洋拓殖株式會社 澤田豐丈

桑原一郎

[illegible]

京城府尹 關水武

[illegible]

[illegible]

賀正

純良無臭 眼鏡印 肝油 滋養強壯

登録商標

經濟的滋養強壯劑として一日分の營養が僅か金參錢で得られます

新發賣 小瓶 二百五十瓦

虚弱保健に 病氣豫防に

ヴイタミンA及Dの含有量第一

全國著名藥店に販賣す　大阪道修町　伊藤千太郎商會

緊縮と節約で大高評

一ヶ年保証 文化おしめカバー

猪印 炊事足袋カバー

色ゴム引 割烹衣 炊事前掛 手袋

商報進呈

大阪市東區北久太郎町四丁目心齋橋筋角　合資會社 井上兼商店

コクヨ印 帳簿 便箋 複寫簿

國譽

各地到る處の紙、文具店に販賣せり

大阪市南區安堂寺橋通二　黒田國光堂　電話船場{三〇八〇 三〇八九}番

ミカド複寫紙

國產優良品

MIKADO CARBON PAPER

東洋複寫紙製造合資會社

色白く正しく美人となる

風鳥メール

荒レ止メニ一番良イ

正價 三〇 五〇 七〇

今年から毎日曜にはお忘れなくお用ひ下さい

蛔虫（ムシクダシ）においしくてヨクキク

◎にせものあり鳥居印に御注意

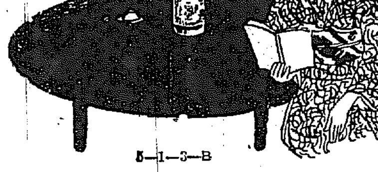
各藥店にあり

岩崎大海堂 セメン菓子

純良清酒の代表

櫻正宗（サクラマサムネ） 瓶詰 樽詰

温かき酒は温かき家庭を作る



宮內省御用達　山邑酒造株式會社

5—1—3—B

粟津ホーサン石鹸

シスター石鹸本舗

リウマチ專門一服藥

主効 神經痛

定價 壹服入 金八十錢　貳服入 金一圓五十錢

手足腰の痛、節々の痛、筋肉の痛、顔面の痛 其の他リウマチス、神經痛一切

但し 輕症は一服、急性も慢性も二服にてフシギによくなる靈藥なり

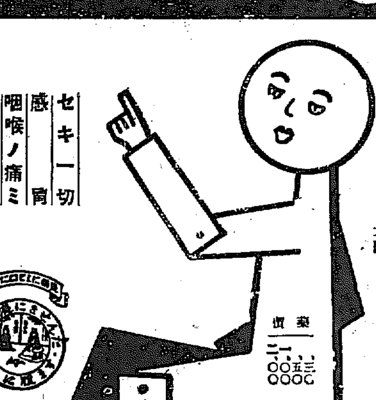
長い間藥や鍼灸温泉も効なき方は心配御無用キットよくなる專門藥を御試し下さい

注文に限り送料當方持代金引換送料廿八錢海外五十錢　●前金御

發賣元 大阪市天王寺區伶人町百三番地　樫本啄祐　振替口座大阪二四三六

地方特約店募集

淺田飴（あさだあめ）

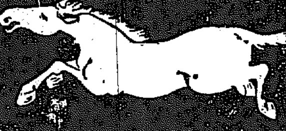


セキ一切 感冒 咽喉ノ痛ミ 聲ノ嗄レ

本舗 東京 大阪 堀內伊太郎

藥價 三〇、五〇、一〇〇

全國各藥店にあり



おぼろタオル 大景品賣出し

製品一切

期間 昭和五年一月十日より 仝年二月廿八日まで

おぼろタオル株式會社　本社 三重縣津市公園前　出張所 大阪市南本町三

楷行草假名 文字の書き方

玉木愛石著及書

中判洋紙和紙百餘頁 紙箱入 定價金壹圓 送料八錢

近來一般に書を輕んずるやうであるが書は人格を表現するものであり、その拙きは人の輕侮を受けるから一應の研究は是非必要と信ずるのである本書の著者は斯道の大家で數十年間の研究を拔萃し楷行草及び假名の書き方を全體に渉り懇切に且つ判り易く説明せられたものであるから本書一冊を讀破せられたならば書法の一般的智識は得られよう本書の大部分著者の自筆を木版彫刻し印刷したものであるから習字帖として應用することも出來る一戸必ず一冊を藏書すべき必要の寶典である

◎明治大學教授內海弘藏編 ◎書道大家玉木愛石書

漢字くづし方辭典

ポケット型總布裝入 紙數七百餘頁 定價壹圓 〒二十二錢

本書は日常使用する漢字五千餘字を擁し各行草體にて種々に書き分け是を凸版にて印刷したるものにて所要の文字を容易に見出し得るやう索引を附けたるものなり

東京市神田區表神保町三 大阪市南區安堂寺町二丁目　博多成象堂　振替東京五二六〇〇 大阪七三三二三

井上如眞著

處世と修養 自己十八訓

四六判總クロース製 紙數二六〇頁 一部五〇錢（送料六錢）

成功と失敗の分れみちーそれは青年時代の修養によつて左右される。まして生存競爭のはげしい世の中、成功は天から降り地から湧いて來ない！奮勵努力！しかも持つて生れた性質と世上幾多の困難にうち勝つて最後の王冠を獲ちうるものは誰ぞ！　一讀再讀三讀せよ！！

著者は限りなき困難と逆境に戰ふこと前後幾十年齡正に七十年の經驗と實際を披瀝し諄々慈父の愛を以て處世修養の妙諦を説く。

好評忽ち十版!!　感謝讃辭湧く!!（全國書店）

賜天覧台覧

文部省認定　井上如眞著

處世と修養 自己の爲めに

八百三十版 四六判三〇〇頁 一部五〇錢（送料六錢）

大阪市南區安堂寺橋通四丁目 振替大阪三四九四番　一書堂出版

入學試驗の國語問題はどんなのが出るか？試驗期日は近いた。あれこれと迷はず、先ず本書によつて根本の試練を受けられよ。本書には、尋常五年、六年の國語讀本の全部が、一課毎に試驗問題の形になつて現れ、其解答がついてゐる。尚附錄カードには準備試驗、本試驗、精神檢査の諸問題が附てゐる。一部八十錢送料十錢

國語準備より仕上まで

算術準備より仕上まで

算術問題は何といつても一番難かしい。入學試驗に合格を必期する人は、本書によつて系統的に勉強せられよ。本書には尋常五六年、高等一年の教科書中、重要問題を基とし最近全國に行はれた入學試驗の算術問題を取入れ、系統的に解説してある。附錄カードは國語同様別冊として附いてゐる。定價八十錢送料金十錢

大阪市南區安堂寺通三丁目五十　田中宋榮堂　振替大阪一五四三 電話船場二七四〇番

◆野田佐二著◎四六判型クロース製◎定價金貳圓貳拾錢◎送料十二錢

操縱修繕 最新自動車の知識

學理よりも實際上の立場から極く通俗的に解説し、自動車常識を涵養し、殊に運轉手たらんとする人の受驗準備の最良友であります

◆オートモビル講習會編◎四六判型クロース製定價金貳圓八拾錢◎送料十八錢

最新各種 自動車の解説

理論と實際を兼ねたる自動車の權威書

自動車の動力は如何にして發生するか如何にして快速力を出すか運轉、調整、取扱、保修等はもとより親切に解説してあります

◆帝國自動車協會編◎四六判型クロース製◎定價金貳圓五拾錢◎送料十二錢

分り易く説明した 最新自動車の講義

ガソリン自動車、發動機主要部の構造、エンジンの效果、機械、潤滑油、冷却、發電、故障、運轉法、規則等其他自動車に關する事に至るまで懇切に講義したる好個伴侶

發行所 大阪市東區備後町一丁目 振替大阪七壹貳九七番　湯川弘文社

童話

三吉と門番

山川三之助

一

三吉は、自分を可愛がつて呉れたお父さんが死んでしまつてからは家中から退け者にされて、全く一人ぼつちになつてしまひました。
三吉のお母さんは繼母でしたので自分の連れて來た竹太郎ばかり可愛がつて、何かにつけて三吉にひどく當るのでした。
お父さんのお葬式がすんでまだ一週間も經たないのに、お母さんは三吉の竹馬や、ベースボールの道具や、十二色のクレヨンなんかをみんな取上げて家の竹太郎にやつてしまひました。そして親類の伯父さんでも來ると、お母さんはわざわざ三吉のちよつとした落度を大げさに吹聽しては
『三吉は馬鹿だから、とても家の後繼は出來ません』
と申しました。それでも三吉はお父さんが死ぬときに
『わしが死んだらお前はお母さんのいふことをよく聞いてお父さんの名をはぢかしめないやうな立派な人間になつておくれ』
といひ遺した言葉を心の中で繰返して、出來るだけ辛抱してゐましたが、三吉がおとなしくしてをれば居るだけ、お母さんは辛くあたるのでした。さすがの三吉もとう〳〵我慢が出來なくなつて、死んだお父さんの四十九日がすんだ翌朝、三吉は決心して自分の家を逃げ出すことにしました。
『お父樣、私はお父樣のお言葉にそむいて、この家を逃げ出します。堪忍して下さい』
まだおばさんも、誰も起きないうちに、三吉は佛壇の前に手を合せてお父さんの位牌にお別れの挨拶をした後、こつそり家を出ました。霜のまつ白い朝でした。三吉は着のみ着のまゝ。お母さんが繕つてくれないので、古足袋の先からは親指がニユツと顔を突出してゐました。そして懐中には、お父さんが遺品にくれたダイヤの指輪が一つあるだけでした。この指輪は、三吉がまだ乳呑兒の時分に死んでしまつた、本當のお母さんが持つて居たもので、これだけは記念の品なので、お父さんが死ぬ前にこつそり三吉にくれたのでありました。

二

三吉は寒さにふるへながら、當てもなくあるいてゐましたが、やがて太陽が上つて暖かくなつて來ると、すつかり元氣になつてしまひました。
『どこかいゝ家を見つけて傭つて貰はう』
そんなことを考へて、三吉は口笛を吹きながら町の方へあるいて行きました。そしてお晝ごろ町はづれまで來たとき、三吉は目もさめるやうな奇麗な鳥籠をかついだ爺さんにばつたり出會ひました。三吉は生れつき小鳥が大好きだつたので、思はず爺さんの側へ駈寄つて、
『爺さん、奇麗な鳥だね、どんな鳥がゐるの、見せて』
といひますと、お爺さんは得意さうに一寸のぞかせてくれました。
『まあ、何て珍しい鳥だらう』
『さうだらうとも、これは世界中に類のない鳥なんだからな』
『ほしいなア、僕』
『駄目々々、一羽何十圓といふ代物だぜ』
さういはれると、三吉は一層ほしくてたまらなくなりました。そしてふと指輪のことを思ひ出しましたので
『お爺さん、僕もいゝものを持つてるんだよ』
といつてギラ〳〵と輝くダイヤの指輪を出してみせました。
『どれどれ、こりや素晴らしい。本物ぢやないか』
爺さんは、急にづるさうな笑ひを浮かべて、三吉の顔をのぞきました。
『よし、そんなら可哀想だから、惜しいがこれと取りかへてあげやう』
そこで、三吉はダイヤの指輪を小鳥と取りかへてしまひましたが、後になつて考へてみると自分一人でさへこれからどう暮して行けばいゝのやら判らないのに、この小鳥をどうして養ふことが出來ませう。三吉は途方に暮れて考へ込んでゐましたが、やがてポンと膝をたゝいて立上りました。
『さうだ、殿樣の城へ行かう。そしてこの鳥を献上して自分を傭つて頂くやうにお願ひして見やう』

三

夕方になつてやつと殿樣のお城へ着いた三吉は表門の門番に取次ぎを頼みました。すると門番は嚴めしい髯を引つ張つて
『何ぢや、献上物か、こゝの御殿で御褒美を頂いた時は半分門番に分けることになつてゐる。それが承知なら通してやるが、どうぢや』
と申しました
『お安い御用、きつと分けてあげます』
三吉が氣輕にさういふと、漸く一の門を通して貰ひました。二の門でも同じ樣に半分出せといはれましたが、これも三吉は平氣で約束してしまひました。
かうして漸く殿樣の前に案内された三吉が、恐る〳〵御前に進みますと殿樣は
『献上品を持參したといふのはお前か、見すぼらしい子供ぢやの』
と叱るやうにいひました。しかし三吉が差し出した鳥籠の中を一目御覧になると、殿樣の御機嫌は急に和らぎました。
『ほう、これは見事ぢや、何といふ鳥ぢやな』
『はい、これは世界に類のない鳥だと申しますが、まだ名がついてをりません』
『如何にも、さうであらう。余も初めて見る鳥ぢや』
殿樣は殊の外お喜びで
『三吉とやら、褒美に何なりと勝手に取らせるぞ』
『何もほしくは御座いません』
『何も要らぬとは無慾な奴ぢや、よく考へて見い、ほしいものはないか』
『はい、たつてとおつしやるなら背を百ばかりなぐつて頂きたう御座います』
これには殿樣も驚いて目をパチクリして居ましたが、三吉が余り熱心に頼みますので、殿樣もつい興に乘つて
『いよ〳〵以て面白い奴ぢや。然らば望み通りの褒美をくれやう。者共棒の用意をいたせ』
間もなく家來の者が大きな棒を持つて現れますと、三吉はそれを手で制しながら申しました。
『一寸待つて下さい。私は先程表門を通るとき一の門、二の門の門番に頼まれて御褒美を半分づゝ分けてやる約束をしてありますので、この御褒美は私の頂く分は少しも殘つてゐないのであります』
殿樣は、はじめて三吉の注文の意味がわかりましたので、直ちに二人の門番を呼び出して申しました。
『この少年が約束したといふから褒美の半分づゝを取らせるぞ！』
『はゝ、有難い仕合せに御座います』
『それ一者共！』
殿樣のかけ聲が終ると同時に家來の持つてゐた棒は二人の門番の背にピシヤリと來ました。そして五十づゝなぐる間、殿樣はニコ〳〵して二人が苦しみもだえるのを愉快さうに御覧になつてゐましたが、それがすむと三吉に向つて
『今まで余は臣下の悪事を知らなかつたが、お前のお蔭で、この悪人どもを罰することが出來た。重ねて御禮をいふぞ』
と申されました
そしてその日から三吉は殿樣の家來になり、忠勤を勵んで、後には立派な役人になりました。出世した三吉はその昔の竹太郎を殿樣にお願ひして役人に取立てて貰ひましたので、繼母も前のことを悔いて心を改め、一家は仲よく樂しい日々を送りました。（をはり）

水仙と蘭　中川紀元氏筆

猛然！更に大飛躍！
講談倶樂部二月號

感謝、感謝！新年號未曾有の大盛況！値下げ斷行、編輯の大努力遂に報いらる、二月號は更に大苦心、續き物は愈と面白くなり更に新に名作大傑作を滿載！是非御一讀を乞ふ

村上浪六先生大傑作發表！

快侠鈴木新内

哀調切々たる新内節の元祖——

（作者の辭）戀の悲哀と人情の深刻さを、一派の流儀に唄ひ出した新内節の元祖、鈴木新内の一代記中には、さま〴〵の戀もあり、色々の呪ひもあり、物凄い劍の光も、恐ろしい怨みの報いもあり、人生あらゆる苦惱哀樂は、絶えず走馬燈の如く、此の男の一身を巡つて、凡て百人以上の生涯を、自己一人で背負ひ込んだやうな變化を有してゐる……

見よ！哀婉、壯快！波瀾萬丈！

美貌が仇なす劍難女難の一代記

▲歎きの胡蝶夫人（歐米社交界の花形某有名聲樂家をモデルとする問題小説）岸白汀

▲戰國哀史 最後の貞操（敵將に捕はれ死を以て愛人に操を立てる花の樣な勇婦）尾崎士郎

▲女優情史 吾も亦紅なり（涙に明け、涙に暮るゝ悲慘なる女優生活の裏面）川口松太郎

▲侠盜外傳 鼠小僧外傳……（菊池寛）諸大名の度肝を拔く侠盜一世一代放れ業！トテも痛快素敵に面白い！

▲戀愛小説 火の翼……（加藤武雄）愛慾の爭れ、不思議な因縁、處女を戰かす父の告白、萬人の熱涙を絞る！

▲美男侠傑 珊瑚重太郎……（白井喬二）可憐な美女に頼まれニセの若殿となつて丹州家に乘込んだ美男の運命…

▲探偵怪奇 蜘蛛男……（江戸川亂歩）地下室の悲鳴、謎の映畫女優……脅迫、慘殺！物凄い大怪事件續出！

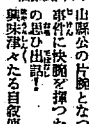
▲戀愛小説 王冠……（中村武羅夫）青春の十字路に立つ美青年、見よ！三人の處女戀の渦卷！

▲徳川秘史 處女爪占師……（吉川英治）誰か名君か、悲運な奥方、不敵な大陰謀！勇士美人の秘術を鬪る駿河大納言秘史！

▲侠客講談 馬鹿忠賣出し……（磯村野風）男一代を腕と度胸で押切つた任侠兒、罪惡神社境内の血煙！痛快壯烈！

▲名作落語 小言念佛……（五明樓玉輔）
▲滑稽小説 展望車……（辰野九紫）
▲新作民謠 眞劍ぶし……（西條八十）
▲小説 鶯宿梅……（上司小劍）
▲劍法秘話 武道の徳……（香椎浩平）
▲佛樣 神樣因縁話……（川原萬吉）
▲血で書いた日章旗……横溝千秋
▲浮世面白新聞……尾加[illegible]
▲お家庭重寶記……末廣さかえ
▲智恵比べ考へ物面白ページ
▲漫畫漫文面白パック（漫畫）

田中光顯伯 警視總監當時の回顧談
山縣公の片腕となつて難事件に快腕を揮つた往年の思ひ出話！興味津々たる自叙傳！



名士花形結婚ローマンス

嬉し恥かし熱愛時代！

▲夫君が見込んで今日の幸福……
▲菊と紅葉・日本晴れの御兩人……
▲乙女の詩情に結ばれた良縁……
▲テニスのコーチが縁となつて……
▲颯爽たる勇姿に小天勝孃の熱戀！……
▲東男に京女・寄道に咲いた戀の花……
▲故國戀しい異郷で育くまれた純愛……
▲有松英義氏が認めた三國一の花婿殿……
▲名講話に見込まれて子爵家の婿金
▲若きテナーと美しきソプラノ歌手

佐々木邦先生大力作

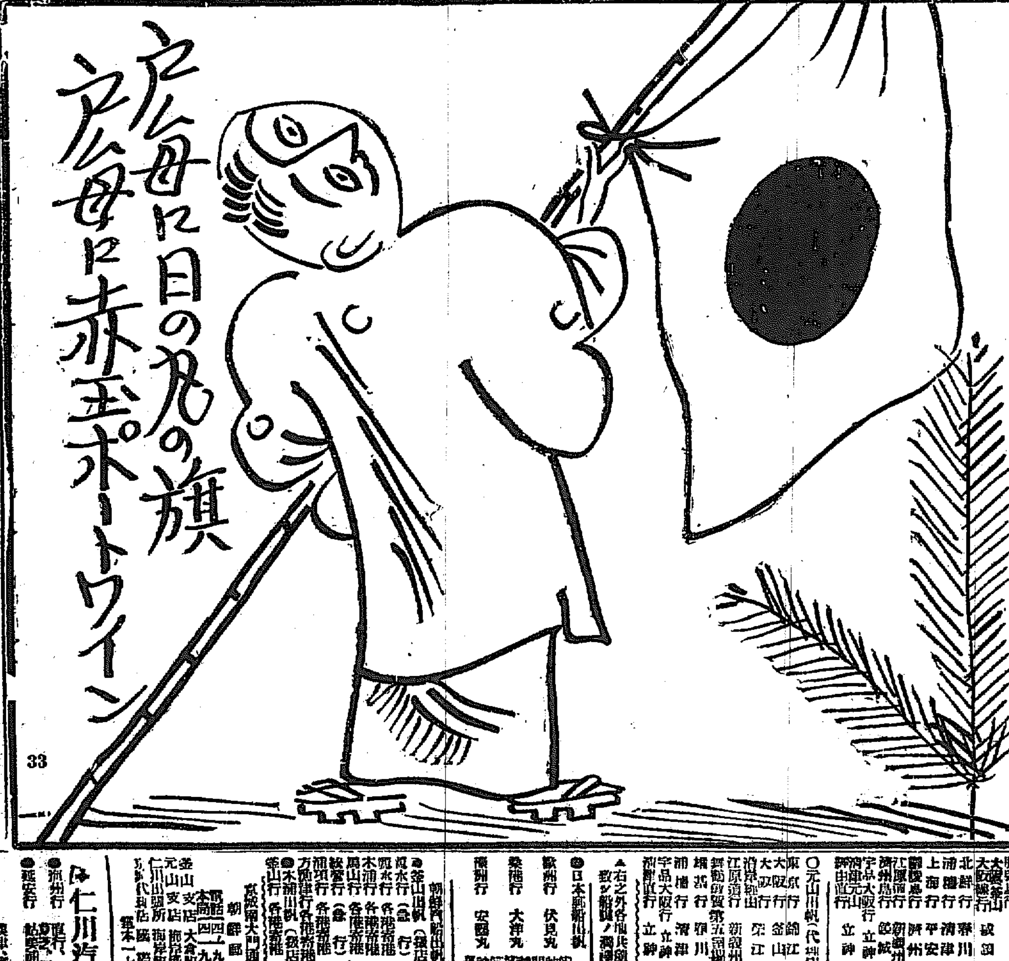
負けない男

就職、戀愛、結婚、財産分配問題に悩む若いサラリーマンの物語！面白い〳〵誰でも大笑ひの滑稽小説！

▲武勇講談 尼子十勇士……一龍齋貞山
▲侠盜異聞 かげらふ噺……大佛次郎
▲江戸情史 お洒落狂女……本田美禪
▲映畫物語 美しき入獄……赤松月船
▲柔道小説 日米大試合……鳴弦樓
▲秘傳公開 金儲け實話……谷孫六
▲明治大正 名力士逸話……栗島狹衣

講談倶樂部二月號 値下げ定價五十錢（送料三錢）

久方の光り
のどけき
トツカピン
しづ心なく
人の服むらん



クラブ堂級化粧品

クラブ堂級化粧品（クラブ化粧品室ビル專賣品）は代表的國産優良化粧品の眞價を推奬宣傳し以て輸入防止輸出促進の目的を達成し一面聯盟組織の下に特定販賣制度に依り公正値段を以て發賣致居候

代表的國産優良品

主要品種別	主要品種別
クラブ固煉白粉	クラブ美身クリーム
クラブ煉白粉	クラブつぼみ
クラブ水白粉	クラブ化粧水
クラブ粉白粉	クラブ乳液
クラブ紙白粉	クラブゼリー
クラブ白粉錠	クラブ香油
クラブタルカン	クラブ美髪用ポマード
クラブ粉齒磨	クラブブリリアンチン
クラブ水齒磨	クラブキニーネ香水
クラブ洗粉	クラブオードコロン

輸入防止輸出促進

辰馬汽船仁川出帆
[illegible]
仁川本町四丁目 仁川代理店 朝日組回漕部

尼ヶ崎汽船仁川出帆
●阪神直航 [illegible]
尼崎汽船部関係汽船代理店 高杉回漕部 仁川海岸町

仁川汽船出帆
●海州行 直行 毎日出帆
●延安行 [illegible]
●仙峯行 [illegible]
●唐津行 [illegible]
●外湖行 [illegible]
●馬山行 [illegible]
各沿岸行帆船[illegible]
仁川汽船株式會社

朝鮮汽船出帆
●釜山出帆（本社釜山本店）
麗水行（急行）[illegible]
木浦行 各港寄港 [illegible]
馬山行 各港寄港 [illegible]
統營行（急行）[illegible]
浦項行 各港寄港 [illegible]
方魚津行 各港寄港 [illegible]
●木浦出帆（支店木浦支店）
釜山行 各港寄港 [illegible]
京城府大門通り 朝鮮汽船株式會社
釜山支店 大倉町　元山支店 [illegible]　仁川出張所 海岸町　[illegible]代理店 [illegible]

●日本郵船出帆
歐洲行 伏見丸
桑港行 大洋丸
[illegible] 安藝丸

沿岸經由 大阪行 榮江丸
江原道行 新韓州丸
舞鶴敦賀行 第五図們丸
城津行 龍川丸
浦鹽行 清津丸
宇品大阪行 立神丸
清津直行 立神丸
▲右之外各地共臨時配船ヲ致ス[illegible]

朝鮮郵船 定期出帆
博多航路（博多行）慶江丸 [illegible]
○仁川出帆（代理店[illegible]）
東京行 長壽山丸
大阪行 芝浦丸
長崎三角鹿兒島行 咸南丸
木浦行 昌京丸
濟州行 [illegible]
鎭南浦行 京畿丸
大連青島行 會寧丸
釜山上海行 平安丸
大連行 錦南丸
○木浦出帆（代理店[illegible]）
東京行 長壽山丸
大阪行 芝浦丸
濟州島行 濟州丸
多島海行 統營丸
仁川行 昌原丸
釜山上海行 平安丸
○釜山出帆（代理店 大池回漕部）
東京西鮮經由 天安丸
東京北鮮經由 錦江丸
大阪西鮮經由 釜山丸
大阪北鮮經由 芝浦丸
長崎三角鹿兒島行 咸南丸
[illegible]

咸興面協議會員 咸興學校組合會議員 九貫政二

咸興大和町 時計 眼鏡 時寶堂 電話五四七番

咸興學校組合會議員 中川鐵治

咸興東營通 書籍 文具 永島充 電話三五八番

咸南甲山邑内 公醫 坂本醫院

咸興軍營通 銘酒金の花釀造元 金山酒造場 電話二三七番

咸興東營通 淵野食料品店 電話四四六番

咸興面協議會員 咸興學校組合會議員 敷根角市

咸興學校組合會議員 池田金治郎

日活北鮮封切場 咸興劇場 辻平三

咸興學校組合會議員 森田泰祐

咸南道立咸興醫院 大川炊事部 電話五四八番

咸興東營通 書籍 文具 文勝堂 電話五六四番

咸南西湖公立尋常小學校長 城戸龜藏

咸南西湖津 雜貨商 平澤德七

咸南咸興郡興南 佐伯組

咸興郡地境公立普通學校 職員一同

咸南新浦公立普通學校長 佐々木一郎

咸南新浦公立小學校長 和田兵馬

咸南新浦港 知多商會 佐々木顯三郎

咸南新昌港 公醫 李亨桓

咸南新興郵便所長 小野敎明

和洋雜貨 咸南咸興線下梨前 下司商店

咸興郡五老郵便所長 山本政雄

開城大和町 岩見旅館 電話四一番

開城大和町 御料理 瓢屋 電話四十二番

開城高麗町 株式會社 松高實業場 電話三一六番

開城大和町 中華料理 會昇館 長電話五七番

開城郡都市場内 松都殖産株式會社 電話二七七番

開城郡松都面南本町二三一番地 内外物産株式會社 社長 金元培

開城少年刑務所 袁田長平

開城電氣株式會社

開城西本町大路洞 朝鮮料理 大成館 電話二三〇番・客用一七六番

開城北本町 合資會社 高麗蔘業社 電話四八番

開城郡廳職員一同
開城郡畜産同業組合
開城郡農會
開城郡森林保護組合

開城西本町 開城券番 電話一〇九番

專賣局開城出張所 蔘娛會

朝鮮殖産銀行北靑支店長 安藤榮貳

咸南北靑郡 良德水利組合

咸南甲山郡普惠面長 金秉虎

咸南新浦邑 柴田百貨店

咸南公立小學校長 田原琢磨

新昌浦公立普通學校長 野上猶久

咸南三水郡 江鎭面事務所 職員一同

咸南三水郡 山南面事務所 職員一同

咸南三水郵便所長 鳥山英雄

咸南豊山邑内 金星植

咸南豊山邑内 飛行氣亭 岡本金吉

咸南豊山邑内 千鎰商店

咸南豊山邑内 豐山鐵工所

咸南豊山邑内 洪淳默

咸南洪原郵便所長 井上重武

咸南洪原邑内 公醫 奥野朝三郎

咸南洪原郡前津港 新川綾太郎

咸南利原郡遮湖港 海産物 雜貨商 崔觀鎬

咸南利原郡遮湖港 海産物商 全元淑

咸南遮湖郵便所長 松井善治

咸南利原郡遮湖港 水産業 金鐸

咸南利原郡遮湖港 公醫 金秉璿

咸鏡線遮湖驛長 足利元

咸南端川邑内 湯目亥五郎

鐵原 土建 製材業 上坂宇八 電話一四五・六〇番

鐵原 精米業 間瀨敬吉 電話一二五番

鐵原郡守 藤田稚三郎

鐵原面長 佐々木三郎

鐵原 酒釀 組合長 西谷國藏 電話一二〇番

鐵原 雜貨 化粧品 五島商店 電話一五〇番

京城府永樂町二丁目 御宴會 支那料理仕出し 永樂食堂 電話本局二三〇五番

京城府漢江通二 高田製作所 電話龍山七六五番

京城本町三ノ四六 酒場 バッカス 電本一七六四番

鐵原 組合長 北村虎雄 東州金融組合

鐵原 食料 雜貨 中下商店 電話五八番

津田辰次郎

鐵原警察署長 鹽谷武夫

京城南山町三丁目 佐々木聚古堂 電話本局三八九四番

鐵原 洋服 長田清一 電話六五番

鐵原 土木建築請負 阪本行村 電話一五三番

殖産銀行鐵原支店長 豐福豐

咸南端川警察署 職員一同

咸南北靑公立農業學校
同 北靑公立尋常小學校
同 北靑公立普通學校
同 北靑公立女子普通學校

元山府稅關構内 富田商會出張所 小林良一

株式會社 釜山商業銀行 蔚山支店

大邱府北内町 高木昌治 電話九一三番

蔚山本府 蔚山自動車組合 電話蔚山二番

慶北盈德警察署 職員一同

道評議員 文明琦 慶北盈德郡

慶北尙州 官公吏一同

蔚山本府 東亞土木企業株式會社詰所

井邑公立農業學校 職員一同

全州大正町 日の丸旅館 電話二〇番

統營 大興電氣會社 統營支店

統營敷島町 東雲旅館 電話七番 振替釜山六〇七番

統營 小島孝

統營郡廳 職員一同

朝鮮無煙炭鑛株式會社 江西支店 平安南道江西郡東津面

全羅北道 各金融組合一同

元山府本町九丁目 大森勘吾

元山府本町三丁目 寫眞材料 梅田寫眞館 電話三五五番

咸南西湖公立普通學校 職員一同

マツダ自轉車部分品販賣店 朝鮮慶南晉州旭町 智異商會 電話一八八番

晉州公立學校長會
風早寛馬
藤原敏一
今村忠夫
大島信一
竹内熊治
吉武長三

晉州道立醫院 職員一同

晉州面長 桂登利藏

湖南線江景 文曜會

江景學校組合 管理者 議員一同

湖南線江景錦町 荒巻醬油釀造所 西島寅吉

早野龍三

咸鏡南道廳 職員一同

咸南惠山警察署 職員一同

歡喜光榮
乾丹 閑院宮殿下御買上 於朝鮮博覽會銅牌受領
鶴酒 於朝鮮博覽會銀牌受領
海産物的 珪石 球石
珪石 於御大典記念京都大博覽會銅牌受領。於高松、岡山其他各博覽會受賞
咸南遮湖港 太田商會

南川俱樂部員一同 平安南道寧遠郡寧遠邑内

全州郡廳員一同

晉州實業春秋會

論山郡公立普通學校 職員一同

元山官署懇親會

運命の浪 (204)

遠藤柳雨作　多田毅三畫

銃聲の裡に (二)

銃聲はこの恐ろしい爆發に、危口のそばちかくにげて、みて居るより外に方法はなかつた。

「默つか……」

「ためになりんぞー」

阿久澤はかくして、最後の努力をば、この示威にみせたけれど、それは消極的であつて、決して敵をなぎ倒す氣はなかつた、右手にピストルを擬したまゝ、うしろの左の手指は、にげみちのとをさがしてみた。

するとその途端である。

「火事だ」

と、厨房の方に、魂消しい聲が聞こえた。その聲はこの緊張した場面に、だしぬけに水をかけたやうだつた。

ガラス戸をあけてドをみると、白い煙がモクモクと上がつた、人々の立ち騒ぐ聲が、もう前後にひとしきだした、白い煙が次第に黑く變つて來た。

「燃すたー」、

「早く！」

バラバラと四散した指揮隊を目がけて、阿久澤は最初の火蓋を切つた、ゼシリといふひどきと共に陛先から火が走つた、その陛先に一人の指揮は倒れた、もうしたの剛は煙からもまひ込んで、階段が見えなくなつてみた。

「默つたなアー」

指揮隊は一時に阿久澤の逃げ去る後ろから迫つた、うしろの扉から抜けて、裏の階段の降り口へ來ると、階段の下は一杯の煙で、その手までその煙が漲つてるたが、逃げゆく阿久澤は、階段の中ほどに立とまつたが、續向きざま三つの丸を放つた、丸は煙の内に火を吹いて、四つ程にやゝんだ一人を倒した、指揮の一人はドタンくと、阿久澤はそれをさける暇がなかつた、裏の階段を滑つて落ちたが、中途で一緒になつたために落ちて來る八個の煙みに摑ゑ潰は

されて、一緒になつて爆の中に落ちた。

もう階下は火事で大混亂の最中だつた。器物が投げられて爆けて居る音、恐ろしい焔が燃え上がつては、次ぎ次ぎへと燃えひろがる音響が恐ろしい底力をもつて、この建物を包んだ。

「危い」

「早くにげろ」

「女や子供を早くにがせ」

この世からなる地獄の叫びが、ホテルの内と外とに聞えた。焔をつかい飛びだす姿も居た、燃えつづけてる人の姿もあつた、燃える者と殆けるひとときは、この修羅なる世界を彩いて、人々の眼前に展げるやうに開けた。

たゞ一個の混亂的要素と化し去つてしまつて無論阿久澤の生死も知れなければ、騒音の行方も分らない。指揮隊は二人が射倒されたが、夜の全部はチリチリバラバラ、その内の一人の姿さへ目に入らなかつた。

ホテルの前は避難者の右往左往する影と消防隊の自動車とで、騒のはひだす騒ぎないであつた。

「危ない、早く」

「早く、早く出ろー」

客達の悲鳴や、消防隊の人々が人を觸して居る内に、ケッタトしたていで、さかんに燃え上がる手を、じつと見上げて立つて居る小僧があつた。

間もなく日がくれて、その前後の混亂は一入激しくなつた。

JODK プログラム

五日 (日曜日)

午後〇、三〇 氣象概況、各地天氣實況

同〇、四〇 おけいこ講座『正調江差追分』(一) 清藤相月

同一、三〇 尺八 若月青簫 一、南部短歌 二、花筐 西夏里 元彩玉

同二、〇〇 ニュース

同六、〇〇 お伽歌劇(大正)「初詣」 少女歌劇

同六、三〇 講演(四) 連續講演

同七、一〇 ニュース(辞譜)

同七、二五 混聲合唱と獨唱

(イ)四部合唱(森の鍛冶屋 古謡) 信時潔作曲 ムジイカハルミコ合唱部 ピアノ伴奏 五十嵐悌三郎 指揮 中尾清

(ロ)ソプラノ獨唱1、貯水池(田中初夫作詞中尾清作曲) 2、習い月夜(島田芳文作詞同作曲) 柳田千鶴子 ピアノ伴奏 中尾清

(ハ)テノール獨唱1、夕の聖(古賀五十嵐悌三郎作曲) 2、野路(田中初夫作詞中尾清作曲) 加賀武 ピアノ伴奏 五十嵐悌三郎

(ニ)四部合唱(合唱あかより)(吉田信作曲) ムジイカハルミコ合唱部 ピアノ伴奏 五十嵐悌三郎 指揮 中尾清

(ホ)ピアノ獨奏1、波の後獅子(今田柳吉編曲) 2、春のさゝやき(シンディング作曲) 五十嵐悌三郎

(ヘ)ソプラノ獨唱1、露草(田中初夫作詞中林英三作曲) 2、朝

(ト)バス獨唱1、夕のうた(五十嵐悌三郎作曲) 2、たそがれ(小宮清作詞同作曲) 鬼塚威三 ピアノ伴奏

チ、四部合唱 浪の民(石倉小三郎譯詞シューマン作曲) ムジイカハルミコ合唱部 ピアノ伴奏 五十嵐悌三郎 指揮 中尾清

同八、〇〇 箏曲(東京)七福神(掛合) 淨瑠璃箏 今井慶松 三絃 中能島欣一 箏 今井敬子 箏 佐藤英子 三絃 下條紀久井

同八、三〇(東京)常磐津 乘合船惠方萬歳 淨瑠璃 常磐津松尾太夫 淨瑠璃 常磐津綱太夫 淨瑠璃 常磐津宮太夫 三味線 常磐津文字兵衞 三味線 常磐津八百八 上調子 常磐津梅治

同九、〇〇 掛合噺(東京)馬芝居 丸一鏡味小仙 丸一鏡味小藏 丸一鏡味小勝 丸一鏡味小松 丸一鏡味福丸 囃子連中

翌日プログラム發表、各地天氣概況、時報

宮城道雄 吉田晴風 作曲發表會 歌詞と解説 一月七日京城公會堂で

君が代變奏曲

君が代を主題として變奏曲の形式によつて演奏致します。

きれいなお正月 姫松

一、山にきれいに並んでた 小松町に出てきれいに並んでうれしから 町を飾つてうれしから 町はきれいなお正月

二、窓にきれいに並んでた 小竹町に出て きれいに並んで うれしから 町はきれいなお正月

竹の子 葛原しげる作歌

一、伸びろ 伸びろ 竹の子 ひるまも ひるは お日様 見上げて 伸びろ

二、伸びろ 伸びろ 竹の子 夜の間も よるは お星さま 見上げて 伸びろ 夜の露 さら

傘舞臺 葛原しげる作歌

一、傘番傘 蛇の目傘 花を ゑがいた 絵傘 傘が 並んで 踊をする

二、傘舞臺は 圓舞臺 踊りの好きな 雨の子の 踊り上手の 足拍子 手拍子 そろつて ばらばら

春の訪れ

春に先だち囀る小鳥の昔よりヒントを得て明るい軽い春らしい氣持を寫した尺八箏の合奏曲です

夜大工さん 葛原しげる作歌

一、夜の大工さん 何建てる 雨のふつてるくらやみに せわしや トンく 槌音 トンく まるい小さな 金銀御殿の きれいな 御殿だろ トンく

二、夜の大工さん 何建てる 雨はふつても くらくても せわしや トンく 槌音 トンく 夢の王子 夢見の御殿が 夜の間に建つだろ トンく

狸の泥舟 葛原しげる作歌

一、兎と狸と ぎつちらこ 舟遊 ぎつて ぎつちらこ どちらも 漕ぎ上手 ぎつちらこ

二、どちらのお舟も ぎつちらこ 渉つたばかりで ぎつちらこ 波もない日で ぎつちらこ

三、兎の木舟はぎつちらこ 狸の泥舟 とうろとろ 泥舟とうと ぶくぶく

チヨコレイト 葛原しげる作歌

ぎん ぎん 銀の紙を そつとあけると出て来るは 黒茶の色、チヨコレイト チヨコレイト 苦そな色した チヨコレイト 見れば 見るほど 黒茶色 見るほど苦そな チヨコレイト お口に入れるとすぐとけて つべの落ちそなチヨコレイト

花紅葉

さくら さくら 都の花はあやかに 山のみどりにまじりては その色さらに麗はしく 作に包ふ花こそは との さかりなれ 花を見る日は短かきも 風にしたがひ と散り 川に浮べる 花びらの ゆくへも樂し みづのまにまに もみぢ もみぢ やまのもみぢ のうるはしや すざのみどりに まじりては 時雨にぬるる 紅葉あでやかに おのづからなる たくみこそ なれ めずるかかずは短かきも さそへるかぜに まかせちり 川にただよふあや錦 ゆくへも樂し 水のまにまに

さくら變奏曲

箏の手ほどきの曲である『さくらさくら』の旋律を主題としていろくに變へて演奏するものです

花園 葛原しげる作歌

野邊に 山邊に 咲き出でし 色さまざまの花皆が 一夜の中に 集ひきて 咲くや薫るや この園に 戯れあそぶ 蝶のごと 身も輕々と 踊れく 夜の御空に ちりばめし 色さまくの 星皆が 一夜の中に 降りきて 咲く 薫るや この園に 囀る小鳥 さながらに 聲はり上げて 歌へ歌へ

青山の池 淳宮殿下御作歌

氷はるまをやすくと 走りゆきくかもの むらがる 青山の池

雨 德惠姫殿下作歌

むくくと 黒い煙が 空の御殿へ上つたら 空の神様けむいので 涙をポロく流してる

蜂 德惠姫殿下作歌

黄色い服きた 小さい蜂は おしりにけんへいたいのまねして威ばつてる

小鳥の歌

小鳥の囀り舞ふ樣を寫したのであります 國民樂であります

春の海

今年の勅題に因みて、とうくたる 春の海の情景を尺八獨奏曲としたるもので今日始めて演奏するものです

小鳥の歌

美に囀り舞ふ小鳥の樣を寫したる國民樂曲です

舞踊曲

これは洋樂ソルタの形式に倣ひ、箏及大小十七絃によつて箏四重奏として組立てたる新形式の曲であります

贊化病院 京城府明治町一丁目 電話本局二四一 内科 小兒科 入院隨意 普通病室 傳染病室 及 醫學博士 古城憲治

中央館 マキノキネマ 野球王 全八卷 浪人街 第三話 全十五卷

大正館 美はしき天罰 八卷

東亞倶樂部 明暗禍 十二卷 タキシー十三號 鞍馬天狗

浪花館 橘家菊春 橘家太郎 一行

謹賀新年

扶餘郡廳

扶餘警察署 川上松五郎

湖南綿江莊 湖南病院

全羅南道和順郡和順學校組合管理者 荒木末市

和順公立小學校長 黒澤昇三

全羅南道和順警察署 署長 松井鶴松 外職員一同

江景面事務所 面長 坂上富藏

江景警察署 千坂雄左衛門

江景中町 洋雜貨 吉原好藏

安東縣 日陸公司

安東縣 鴨綠江製紙株式會社

大連汽船株式會社 安東縣出張所

滿洲土木建築業協會 安東支所

安東縣江岸通四丁目 滿鮮製函木材株式會社

安東縣六道溝 滿洲鑛山藥株式會社

國際運輸株式會社 安東支店

安信無盡合資會社

安東料理店組合 電八二番

安東石炭商一同

安東窯業株式會社

安東挽材株式會社

安東縣 達德商會 石本三造

安東縣市場通 原田市松商店

安東縣江岸通 日韓組

安東ホテル 秋吉次郎

安東縣 星澤研壽

安東縣市場通三丁目 東亞商會

安東縣市場通 大山堂本店

安東縣市場通 菓子商 横濱堂

安東縣三番通 肉類商 横畑幾久

安東縣三番通七丁目 田原醤油店

安東縣市場通五丁目 達磨商會

安東縣市場通五丁目 武藤商店

安東縣 柳田宗三郎

安東縣市場通四丁目 三福すし 山下音吉

安東縣 料理屋 松葉亭

安東縣六番通九丁目二 丸鴨精米所

安東縣市場通 福田商店

安東縣市場通四 旅館 富久壽美館

安東縣市場通四丁目 文榮堂書店

安東縣大和橋通 三巴商店

滿洲安東縣 三省精米所

安東縣 金虎贇

安東縣市場通五丁目 北田商店

安東縣 電機洋行 重枝與一

安東縣市場通三丁目 清水洋服店

安東縣五番通 料亭 東雲

安東縣五番通四丁目 日の出旅館

新義州榮町二番地 國境林業組合

新義州旅館組合

新義州料理屋營業組合

新義州木材商組合

平安北道 食堂員一同

新義州警察署 職員一同

新義州中等學校長會 今井嘉一 大井利明 長根禪提 諏訪原義衛

平安北道立 新義州醫院

新義州府廳 職員一同

鴨綠江採木公司

安東縣銀行集會所

滿洲安東縣南三條通五丁目 鴨綠江製材無限公司

安東縣南二條通二丁目九番地 滿鮮坑木株式會社

南滿洲電氣株式會社 安東支店

新義州常盤町 多田商會自動車部 電話一二四番

平北新義州 株式會社 鴨綠江輪船公司

新義州郵便局

平安北道龍岩浦 大正水利組合

新義州 株式會社 丸加商會

新義州電氣株式會社

平安無盡株式會社

平安北道 各金融組合 金融組合聯合會

新義州營林署 各種木材

新義州製材業組合(イロハ順)
平安木材株式會社
鴨江木材株式會社
武内製材所
田島商行製材所
長澤商會製材所
滿鮮製函木材株式會社
丸中商會合資會社
近藤商店製材所
淺見製材所
安藤商會製材所
三葉製材所
柴田商會
昭和製材所
新義州木材商會

新義州土曜會
王子製紙株式會社朝鮮分工場
殖產銀行新義州支店
朝鮮商業銀行新義州支店
國際通運株式會社新義州支店
國際運輸株式會社新義州出張所
共同保管株式會社